修理・お取り扱いのご相談は
まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店　〒

電話　　ー

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記 TOTO 窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口

修理を依頼する前に「故障かな？と思ったら」(P.69 ～ 75) をご確認ください。
お問い合わせの際は、商品名・品番をご連絡ください。

商品のお問い合わせは

ご質問に自動でお答えします！ (24 時間受付)
TOTO（株）ウォシュレット専用チャットへ
チャットボット　https://jp.toto.com/support

TOTO（株）お客様相談室へ
TEL 0120-03-1010
FAX 0120-09-1010
受付時間：9:00 ～ 17:00（夏期休暇・年末年始を除く）

修理のご用命は

安心・信頼の
TOTO メンテナンス（株）修理受付センターへ
ホームページ　https://www.tom-net.jp
TEL 0120-1010-05
FAX 0120-1010-02
受　　付：年中無休
受付時間：8:00 ～ 18:00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）
営業時間：9:00 ～ 17:00

交換部品・別売品のご購入は

TOTO メンテナンス（株）TOTO パーツセンターへ
TEL 0120-8282-55
FAX 0120-8272-99
受付時間：平日 9:00 ～ 18:00　土・日・祝日 9:00 ～ 17:00
（夏期休暇・年末年始を除く）
※インターネットでの部品購入は TOTO パーツショップへ（24 時間受付）
https://tom-parts.jp.toto.com

掲載内容は予告なく変更する場合があります。ご了承ください。
お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細は TOTO ホームページをご覧ください。

愛情点検　**長年ご使用のウォシュレットの点検を！**

こんな症状はありませんか？
- 水漏れする（配管接続部、ウォシュレット本体）
- ウォシュレット本体や便座にひびや割れが入っている
- 異常な音やこげ臭いにおいがする
- 電源コードを動かすと電源が切れたり入ったりする
- 電源プラグや電源コードが異常に熱い
- ウォシュレット本体や操作部が異常に熱い
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

このような症状のときは、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、必ずTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご相談ください。

※異常・故障状態のままのご使用は、火災、感電、室内浸水の原因になります。

この印刷用版下データは、重度障がい者多数雇用企業 サンアクア TOTO（株）で作成しました。
「TOTOグループ」は障がい者雇用の推進に努力しております。

こちらからはご愛用者登録はできません。
（メーカー管理用です。）

TOTO 株式会社
TOTO ホームページ　https://jp.toto.com

2025.9.16
D07T08

TOTO

取扱説明書　**取り付け説明付**

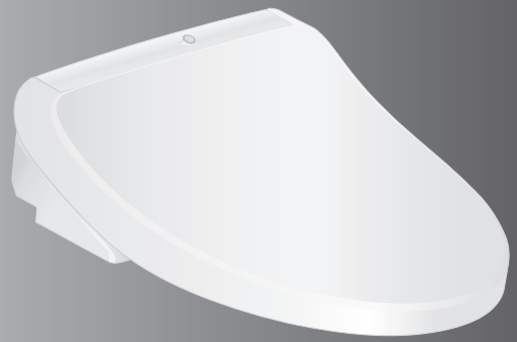
有料で延長保証できます。
76 ページ

ウォシュレット® KM

「ウォシュレット」は TOTO 株式会社の登録商標です。

WASHLET®

TCF8CKM42型・TCF8CKM42A型
TCF8CKM31型・TCF8CKM31A型
TCF8CKM21型・TCF8CKM21A型
TCF8CKM11型・TCF8CKM11A型
TCF8CKM01型・TCF8CKM01A型



- このたびは、本製品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
  この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書は大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 保証書に、販売店名、お買い上げ日などが記入されていることを必ずお確かめください。

ご使用の製品名・品番をご確認ください。

製品名・品番を
便ふた裏に記載しています。



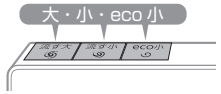
お使いの品番によって使える機能が異なります。

お使いの品番をご確認のうえ、このチェック欄にチェック☑してください。



リモコン上側に「流す」ボタンが付いている機種です。

例：大・小・eco 小



機能		お使いの品番	TCF8CKM42型 / TCF8CKM42A型	TCF8CKM31型 / TCF8CKM31A型	TCF8CKM21型 / TCF8CKM21A型	TCF8CKM11型 / TCF8CKM11A型	TCF8CKM01型 / TCF8CKM01A型	参照ページ
基本機能	洗う	おしり洗浄	●	●	●	●	●	36･37
		ビデ洗浄						
	洗いかたを変える	洗浄位置調節	●	●	●	●	●	
		水勢調節						
		ムーブ洗浄						
		個人設定						
	かわかす	温風乾燥	●	―	●	―	―	
	温度を変える	温度調節	●	●	●	●	●	40･41
せいけつ機能	においをとる	脱臭	●	●	●	●	●	34･35
	きれい除菌水でせいけつに保つ	ノズルきれい	●	●	●	●	―	
		便器きれい	●	―	―	―	―	
	汚れを付きにくくする	プレミスト	―	●	●	●	●	
便利機能	水を流す	リモコン便器洗浄※1※2	―	―	―	―	―	―
			●	●	●	●	●	38
		オート便器洗浄※1※2	―	―	―	―	―	―
			●	●	●※3	●※3	●※3	34･35
	開閉する	リモコン便座・便ふた開閉	●	●	―	―	―	38
		オートふた開閉	●	●	―	―	―	34･35
	便座を温める	暖房便座	●	●	●	●	●	―
	便座の温度を下げて節電する	おまかせ節電	●	●	●	●	●	42･43
		スーパーおまかせ節電						
		タイマー節電						
お手入れする		ウォシュレット本体ワンタッチ着脱	●	●	●	●	●	61
		便ふた着脱						62
		ノズルそうじ						63
		抗菌						78

※1　TCF8CKM42型・TCF8CKM31型・TCF8CKM21型・TCF8CKM11型・TCF8CKM01型（リモコン上側に「流す」ボタンが付いていない機種）では使用できません。
※2　便ふたを閉めて便器洗浄をする設定に変更することができます。(P.50、51)
※3　立って使用したときは、オート便器洗浄しません。

きれいを守る せいけつトイレ



自動でせいけつ機能がはたらきます。
(P.34・35)

	座る	立ち上がる
便器内のにおいをとる	脱臭	オートパワー脱臭
きれい除菌水でせいけつに	便器きれい※4	
		ノズルきれい※6
便器内の汚れを付きにくくする	プレミスト※7	

※4　TCF8CKM31型・TCF8CKM31A型・TCF8CKM21型・TCF8CKM21A型・TCF8CKM11型・TCF8CKM11A型・TCF8CKM01型・TCF8CKM01A型 以外
※5　TCF8CKM42型・TCF8CKM42A型・TCF8CKM01型・TCF8CKM01A型 以外
※6　TCF8CKM01型・TCF8CKM01A型 以外
※7　TCF8CKM42型・TCF8CKM42A型 以外

もくじ

はじめに
安全上のご注意……4
使用上のお願い……8
各部のなまえ……10

取り付け
取り付け前のご注意……12
取り付けの流れ……12
取り付け前のご確認……13
1. 水道の元栓を閉める……16
2. 便座の取りはずし……16
3. 既設の分岐金具の取りはずし……18
4. ウォシュレット本体の取り付け 22
5. 分岐金具の接続……26
6. 電源（アース線）の接続……31
7. リモコンの取り付け……32
8. 試運転をする……33

使いかた
基本の使いかた……34
●オート機能のはたらき……34
脱臭／オート便器洗浄／ノズルきれい
便器きれい／プレミスト／オートふた開閉
きれいサイン／ノズルきれいランプ
●リモコンを使う……36
温度調節（温水/便座/乾燥）……40
節電機能……42
いろいろな使いかた……46
●設定一覧……46
●オート機能……49
●その他設定……57

お手入れ
お手入れ……59
●電源プラグ……59
●ウォシュレット本体……60
お掃除ミスト
●本体のすき間……61
●ノズル……63
ノズルそうじ
●脱臭フィルター……63
●給水フィルター付水抜栓……64

必要なとき
こんなときは……65
●断水で水が流せないとき……65
●リモコンで操作できないとき（電池交換）……65
●脱臭が弱くなったとき……66
●凍結予防をするとき……67
●長期間使わないとき……68
故障かな？と思ったら……69
アフターサービス……76
重大事故防止のお願い……77
仕様……78
交換部品/別売品……79
製品の安全使用/ご愛用者登録……80
定期的な点検……81

安全上のご注意

安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、正しくお使いください。

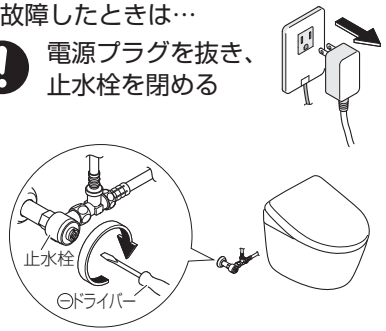
表示と意味　⚠警告 死亡や重傷を負う可能性がある内容です。　⚠注意 傷害や物的損害が発生する可能性がある内容です。　⃠ してはいけない禁止の内容です。　❗ 必ず実行していただく強制の内容です。

⚠警告

故障したままで使いつづけない！

■故障したときは…

❗ 電源プラグを抜き、止水栓を閉める



●故障とは
配管や製品からの水漏れ、ひび割れ、異音や異臭、発煙、製品が異常に熱い、便座クッションのはずれ、便器の詰まりなど

●故障したまま使いつづけると
火災、感電、発熱、ショート、けがや室内浸水の原因になります。

■設置するときは…

⃠ ●車輌や船舶などの移動体に設置しない
（火災、感電、ショート、故障や、便座、便ふた、ウォシュレット本体などがはずれて落下することによるけがの原因）

■お使いのときは…

⃠ ●飲用可能な水以外は使わない
（故障や皮膚の炎症などの原因）
●温風吹出口は、指や物を入れたり衣服でふさいだりしない※1
（感電、故障ややけどの原因）

■お使いのときや
お手入れ、点検のときは…

⃠ ●ウォシュレット本体やウォシュレット本体と便器のすき間、電源プラグに、水やお湯、洗剤をかけない
（火災や感電、発熱、ショート、製品の割れによるけがや室内浸水の原因）

■お手入れや点検のときは…

❗ ●逆流防止装置は、定期点検する
（水が逆流し、人体に影響をおよぼす原因）
⇨アフターサービス
「定期点検のおすすめ」(P.76)

感電、やけど、けがを防ぐために

■お使いのときは…

❗ ●子供（幼児）や補助を必要とするかたは、周囲のかたが付き添う
●子供（幼児）がトイレで遊ばないようにする

火災、感電、発熱、ショートを防ぐために

■電源コード、電源プラグなどは…

⃠ ●ぬれた手で抜き差ししない
●雷が発生しているときは、触れない
●破損するようなことをしない
• 引っ張る、ねじる、無理に曲げる、傷をつける、加工する、加熱する、重いものを載せる、束ねる、挟み込む、など



●ガタついているコンセントは使わない
●コンセントや配線器具の定格を超えて使わない
• たこ足配線など



●指定の電源（交流100V）以外で使わない
●給水ホースと電源プラグ・コンセントを接触させない
（結露などによる、火災や感電の原因）

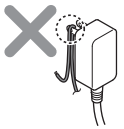
❗ ●電源プラグの刃などについたほこりは、定期的に取り除く
• プラグを抜き、かわいた布でふいてください。



●根元まで差し込む
●抜くときは、電源プラグ本体を持つ
• コードを引っ張ると、プラグやコードが傷みます。



●コンセントに差し込む際、電源プラグにアース線を挟み込まないようにする
（ショートの原因）



■設置するときは…

⃠ ●浴室など、湿気の多い場所に設置しない

❗ ●アース（D種接地）工事は、必ずする
（故障・漏電時の感電の原因）
• 工事は、お近くの工事店に依頼してください。

■お使いのときや、
お手入れ、点検のときは…

⃠ ●たばこなど、火気類を近づけない
●分解や修理、改造はしない

■お手入れや点検のときは…
（ウォシュレット本体を取りはずすときなど）

❗ ●必ず電源プラグをコンセントから抜く
（感電や誤作動による故障の原因）

身体への影響を防ぐために

■お使いのときは…

⃠ ●便座に長時間座らない
（低温やけどの原因）
• 低温やけどを防ぐために、次のようなかたが使うときは、周囲のかたが、便座の温度を「切」、乾燥の温度※1を「低」にしてください。
[自分で温度調節できないかた]
お子様、お年寄りなど、病気のかた、身体の不自由なかた
[眠り込むおそれのあるかた]
かぜ薬など眠気を誘う薬の服用、深酒、疲労の激しいかたなど

❗ ●化学療法を受けているかた、免疫不全症のかたなど、極度に免疫力が低下して医師の治療を受けているかたは、ご使用に際し医師に相談する
• 身体への著しい障がいをまねくおそれがあります。
●電池の液が漏れて、身体や衣服に付着したときは、きれいな水で洗い流す
（目や皮膚の障がいをまねく原因）

※1 「温風乾燥」機能がある場合のみ

安全上のご注意（つづき）

⚠ 注意

水漏れや室内浸水を防ぐために

■取り付けるときは…

- ●取り付けは「取り付け」の説明ページに従って確実に行う
  （正しく取り付けないと水漏れ・感電の原因）

■水漏れが発生したときは…

- ●止水栓を閉める

■お使いのときは…

- ●給水ホースを曲げない、つぶさない、カッターなどで傷つけない
- ●使ったあとは、必ず水を流す
  （便器が詰まることにより、汚水があふれて室内浸水したり、便器洗浄不良になる原因）
- ●便器が詰まったときは、電源プラグを抜き、詰まりをとる
  （オート便器洗浄※1がはたらくと、汚水のあふれによる室内浸水の原因）
  - 市販の詰まり除去用の器具（商品名：ラバーカップなど）を使ってください。
- ●便器やタンク、給水管や止水栓の結露は、かわいた布でふき取る
  （結露水が、床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれ）
  - トイレの換気を行うと、結露しにくくなります。

■お手入れのときは…

- ●止水栓や元栓を開けたまま、給水フィルター付水抜栓を取りはずさない
  （水が噴き出す原因）
- ●給水フィルター付水抜栓を取り付けるときは、確実に締める

■外気温が0℃以下になるときは…

- ●凍結による破損の予防をする
  （ウォシュレット本体内部や給水配管が凍結すると、内部の部品が破損し、水漏れの原因）
  - 水抜きを行ってください。
  - 暖房するなどしてトイレを暖めてください。

※1 「オート便器洗浄」機能がある場合のみ

けがを防ぐために

■お使いのときは…

- ●破損部はさわらない
- ●便座・便ふたを持って製品を持ち上げない
  （ウォシュレット本体がはずれて落下するおそれ）
- ●ウォシュレット本体がガタついた状態で使用しない
  （ウォシュレット本体がはずれて落下するおそれ）
- ●座る動作に障がいのある方がご使用になる場合は、便座の固定部を専用部品に取り替える（有料）
  ⇨ TOTOメンテナンス（株）修理受付センターへ
- ●ウォシュレット本体は、ベースプレートに「カチッ」と音がするまで確実に押し込む
  - 軽く手前に引っ張って製品がはずれないことを確認してください。
    （ウォシュレット本体がはずれて落下するおそれ）

次のことにもご注意ください

■お使いのときは…

- ●強い力や衝撃を与えない、便座・便ふたやウォシュレット本体の上に乗らない、重いものを載せない
  （割れたり、ウォシュレット本体がはずれて落下することによるけがの原因。製品が破損して、けがや室内浸水の原因）
- ●電池の＋－表示をよく確かめて入れる
- ●使い切った電池は、早めに取り出す
- ●電池を交換するときは、
  - ２本同時に新しい電池と入れ替える
  - 新しい電池２本の銘柄をそろえる
    ［銘柄の指定なし］

（電池の液漏れ、発熱、破裂や発火の原因）

■お手入れのときは…

- ●プラスチック部分（ウォシュレット本体など）や給水ホースは、うすめた台所用中性洗剤を使う
  - トイレ用や住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、ナイロンたわしなどは使わない
    （故障やプラスチックを傷め、割れてけがや、給水ホースが傷むと水漏れの原因）

■長期間使わないときは…

- ●止水栓や元栓を閉めて水を抜き、安全のため電源プラグを抜く
  - 再使用時は、一度通水してから使ってください。
    （火災や発熱、腐敗した水による皮膚の炎症の原因）
- ●リモコンから電池を取り出しておく
  （電池の液漏れの原因）

使用上のお願い

■誤作動などを防ぐために

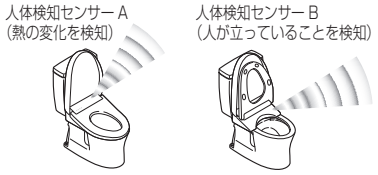
●人体検知センサー、リモコン信号送信部・受信部をふさがない

＜人体検知センサーについて※1＞

人体検知センサーは2種類あります。

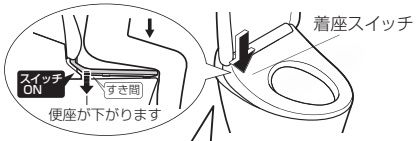
●人体検知センサーAは熱の変化を検知するものです。
- 夏場など室温が30℃を超えると検知しにくい場合があります。
- 太陽光が直接センサー部に当たったり、トイレ室内に暖房機器があると熱でセンサーが誤検知し、オートふた開閉などの機能が自動で作動する場合があります。
- トイレのドアが開いている場合にトイレの前や横を通過する人を検知する場合があります。

●人体検知センサーBは人が便器の前に立っていることを検知するものです。
- 人体検知センサーBからは図のように赤外線が出ています。この赤外線の方向線上に人がくると検知します。
  ※小さなお子様などが使用される場合は、センサーが検知しにくいことがあります。



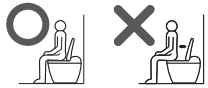
＜着座スイッチについて＞

●便座に座ると着座スイッチが入り、各機能が使えます。
（着座スイッチが入ると「カチッ」という音がします。）





●便座に深く腰かけてください。
便座に浅く座ると着座スイッチが入らない場合があります。



お知らせ
- 体重の軽いお子様が使用されるときは、着座スイッチが入りにくい場合があります。
- 便座が上下する構造のため、便座クッションと便器の間にすき間を設けています。

※1　TCF8CKM21型・TCF8CKM21A型・TCF8CKM11型・TCF8CKM11A型・TCF8CKM01型・TCF8CKM01A型 以外

■正しくお使いいただくためのご注意

●長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。
また、局部内は洗わないでください。
※常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。

●習慣的に便意を促すためには使用しないでください。また、洗浄しながら故意に排便しないでください。

●局部に痛みや炎症などがあるときは、使用しないでください。

●局部の治療・医療行為を受けている方のご使用については、医師の指示を守ってください。

■傷つきや破損を防ぐために

●ウォシュレット本体、リモコンなどプラスチック部分は、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼって、ふく



●便ふたに寄りかからない



■誤作動や故障を防ぐために

●落雷の可能性があるときは、電源プラグを抜いておく

●便座・便ふたカバーは取り付けできません。
（人体検知センサーや着座スイッチが正常に検知しない、また便座・便ふたが正常に開閉しない原因）



●トイレ室内に冷暖房器具を設置するときは、ウォシュレット本体に冷暖房の風や熱が直接当たらないようにしてください。
（安全装置が誤作動する原因）

●ウォシュレット本体や便座、ノズルに小便をかけない
（故障や変色の原因）

●リモコンの操作面に強い力を加えない

●トイレ用洗剤で便器を掃除するときは、3分以内に洗い流し、便座・便ふたは開けたままにしておく
（洗剤の気化ガスがウォシュレット本体内に入ることによる、故障の原因）
- 便器に残った洗剤はふき取ってください。
  <「便ふた閉止後洗浄モード※2」(P.50)を「入」にしている場合>
  リモコンで便器洗浄すると、便座・便ふたが閉まったあと便器洗浄します。便器洗浄のあと、便座・便ふたを開けてください。

●便ふたをはずしたまま使用しない

●直射日光を当てない
（変色や暖房便座の温度ムラ、リモコンでの作動不良、温度変化によるウォシュレット本体の誤作動の原因）

●ラジオなどは、ウォシュレット本体から離して使う
（ラジオに雑音が入る原因）

●幼児用補助便座、やわらか補高便座などは、使用後取りはずす
（取り付けたままだと、一部の機能が使えない原因）

●便座・便ふたの上にものを置かない、手で押さえない
（着座スイッチが入り、リモコンのボタンに触れたときノズルから温水が出て、床などをぬらす原因）

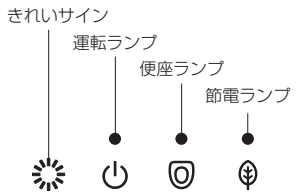
水まわり用車いすをご使用の方へ
設定の変更が必要です。
⇨お問い合わせはTOTO（株）お客様相談室へ

※2　TCF8CKM42型・TCF8CKM31型・TCF8CKM21型・TCF8CKM21A型・TCF8CKM11型・TCF8CKM11A型・TCF8CKM01型・TCF8CKM01A型 以外

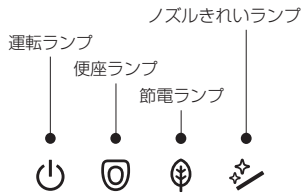
各部のなまえ

ウォシュレット本体表示部

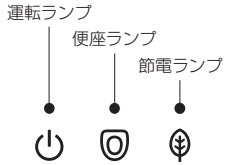
TCF8CKM42型
TCF8CKM42A型の場合



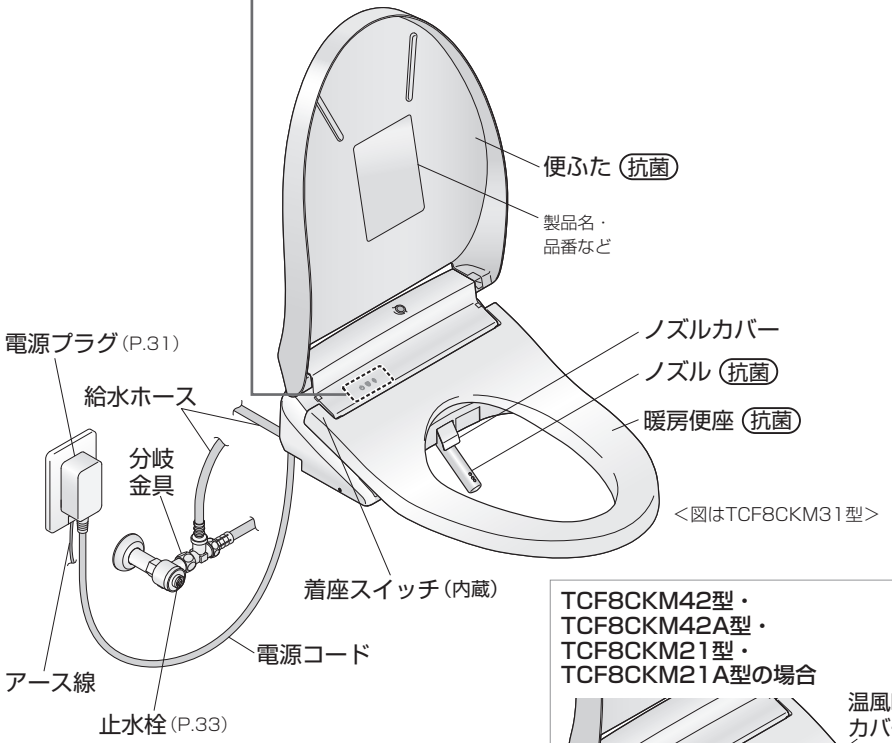
TCF8CKM31型・TCF8CKM31A型・
TCF8CKM21型・TCF8CKM21A型・
TCF8CKM11型・TCF8CKM11A型の場合



TCF8CKM01型・
TCF8CKM01A型の場合

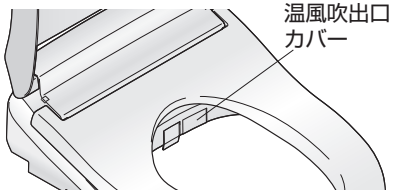


＜図はサイン・ランプがすべて点灯しているとき＞

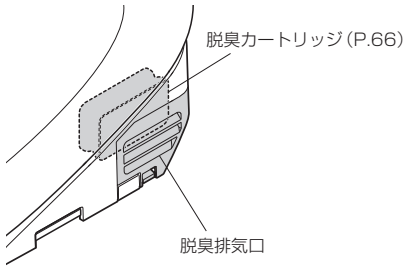


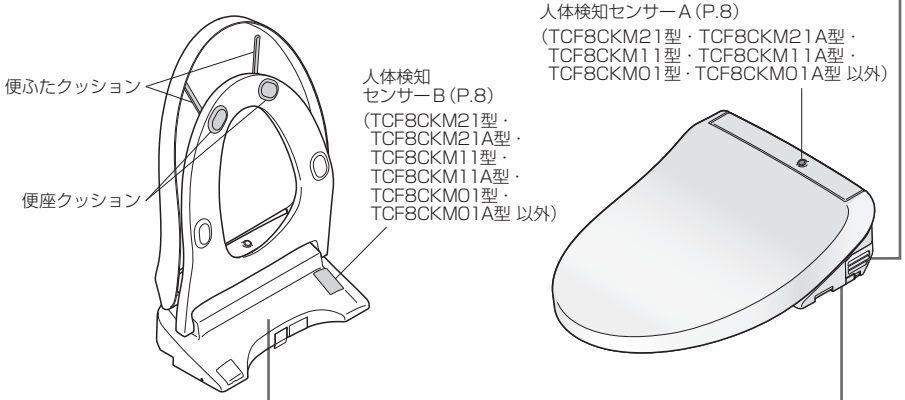
＜図はTCF8CKM31型＞

TCF8CKM42型・
TCF8CKM42A型・
TCF8CKM21型・
TCF8CKM21A型の場合

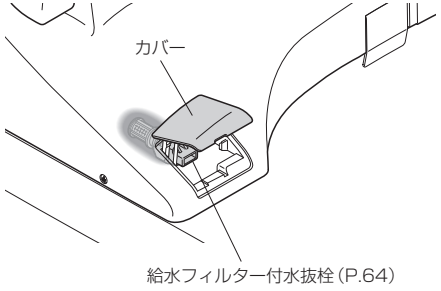


ウォシュレット本体右側面

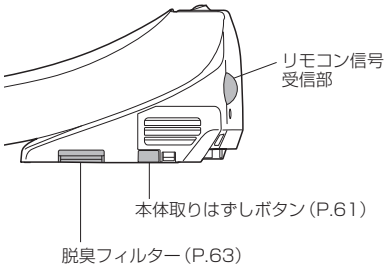




ウォシュレット本体前方



ウォシュレット本体右側面



取り付け前のご注意

「取り付け」の説明ページをよくお読みいただき、手順に従って正しく取り付けてください。
安全上のご注意、使用上のお願い（P.4 ～ 9）を必ずお守りください。

すでにベースプレートが付いている製品を取り替える場合でも必ず同梱のベースプレートに取り替えてください。
※製品が取り付かない、または作動しない原因になります。

1. 製品への通電及び通水は取付作業をすべて終えてから行ってください。
2. 便器に取り付ける前に、通電しないでください。故障の原因になります。
3. ホース類および分岐金具の先端接続部にキズを付けないようにしてください。
4. 定格 15A 以上、交流 100V（50/60Hz）の埋込アースターミナル付コンセントを使用してください。（電源や定格消費電力は、ウォシュレット本体のラベルに記載しています。）
5. 自家発電装置などから電源を供給すると、正常に作動しない場合があります。
6. 電源コードの長さは約 1m です。コンセントはこの長さに適した位置に設置しているか確認してください。
7. 給水圧力範囲は 0.05MPa（流動時）～ 0.75MPa（静止時）です。この圧力範囲でご使用ください。
8. 給水温度は 0 ～ 35℃です。この温度範囲でご使用ください。
9. 既存の分岐金具、パッキンを使わないでください。
10. 便ふたがロータンクふたや壁などに当たる際の、音軽減のため同梱のクッションを必ず貼り付けてください。
11. ボルトナットで取り付いている便座（TOTO製）を取りはずす場合
    モンキーレンチなどで便座が取りはずせない場合があります。
    →別売品の「便座締付工具」をお買い求めいただくこともできます。（P.17）
12. 下記の場合は、専門業者による取り付けが必要です。
    オート便器洗浄機能付の場合
    必ずウォシュレット専用便器洗浄ユニットを取り付けてからウォシュレット本体をセットしてください。（取り付けのしやすさ、キズ防止のため）

※ 出荷前に通水検査をしていますので、製品内に水が残っている場合がありますが、製品には問題ありません。

取り付けの流れ

取り付け前のご確認
同梱部品
「取り付けタイプ」の選択
（A B C D タイプがあります）
別売品

1. 水道の元栓を閉める
2. 便座の取りはずし
3. 既設の分岐金具の取りはずし　A B C D
4. ウォシュレット本体の取り付け
5. 分岐金具の接続　A B C D
6. 電源（アース線）の接続
7. リモコンの取り付け
8. 試運転をする

動画を見る
取り付けイメージ
https://jp.toto.com/list/products/retailwlsetting2020/
※通信料がかかります。
※ご利用環境によって閲覧できない場合があります。

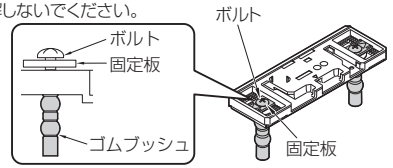
取り付け前のご確認

同梱部品

リモコン部品
リモコン　ハンガー
ねじ（2本）　乾電池（単4形×2個）
アンカープラグ（2本）

印刷物
取扱説明書　延長保証用ご案内ちらし
クッション 1個（取付説明書付）

パッキン（2 枚）
※分岐金具に付属しています。
（取り付けタイプにより1枚しか使用しない場合があります）

ベースプレート一式
※分解しないでください。


保証書
保証書

準備するもの


⊕⊖ドライバー


モンキーレンチ


メジャー


洗面器・ぞうきんなど


紙コップ

必要に応じて準備するもの

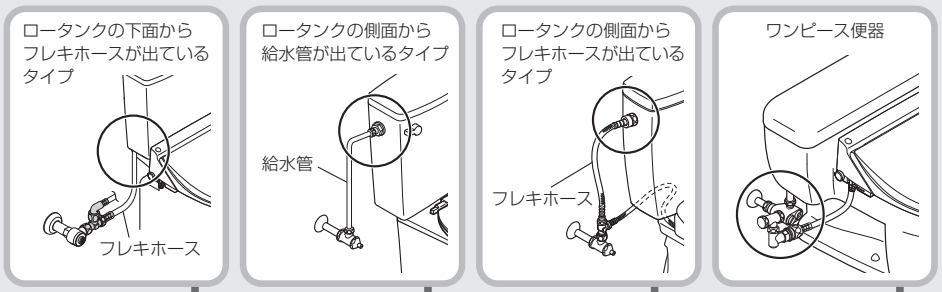
●電気ドリル　●ハンマー　●ドリル歯 φ 6（鉄工ドリルまたはコンクリートドリル）　●パイプカッター（フレキホースを使用せず既設の給水管を切断するときに使用）

取り付け前のご確認

「取り付けタイプ」の選択

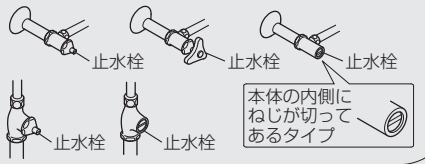
製品の違いやメーカーの違いによって、止水栓、分岐金具の形状が異なりますが、取り替えかたの手順は同じです。

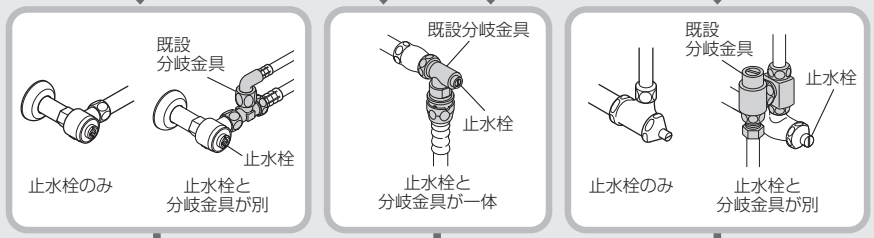
Step 1 給水位置の確認



Step 2 止水栓と分岐金具の確認

止水栓の形状や向きは様々なタイプがありますが、取り替えかたの手順は同じです。
形状や向きではなく、止水栓と分岐金具の取り付き方で取り付けタイプをお選びください。





取り付けタイプ **A**

取り付けタイプ **B**

取り付けタイプ **C**

取り付けタイプ **D**

別売品のご購入が必要です。
(P.15)

取り付け前のご確認　別売品へ P.15へ

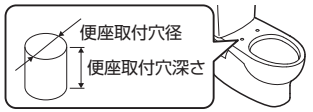
別売品

取り付けタイプや便器の種類などによって、別売品のご購入が必要な場合があります。
別売品のご購入は TOTO メンテナンス（株）TOTO パーツセンターへご連絡ください。
TEL 0120-8282-55　FAX 0120-8272-99
別売品の仕様・品番などは予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

取り付けタイプ A B C D の場合

●他社製便器に取り付ける場合、便座取付穴をご確認ください。

便座取付穴の深さと径が右表の場合は、同梱のベースプレート固定部材だけで取り付けないでください。ウォシュレット本体のはずれ防止のための専用部材をご購入ください。



便座取付穴		品番
深さ(mm)	径	
36以下	φ19～21	TCA312
36～80	–	
70～110	(測定不要)	TCA310

●給水ホースの長さは適切ですか？

給水ホースの長さは約 750mm です。(P.10) 給水取り出し位置は、ウォシュレット本体が着脱できる余裕を設けてください。もし給水ホースの長さが足りない場合は、右表の中から適切な長さのホースをご購入ください。

給水ホース長さ違い一覧表	
給水ホース長さ	品番
1480mm	TCA559
1980mm	TCA560

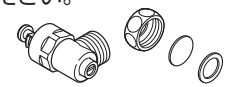
●隅付タンクの給水が向かって右側の場合は、
別売品の中継アダプタ（品番：TCA58R）が必要です。

取り付けタイプ B の場合

分岐金具をご購入ください。

■分岐金具

品番	TCA358

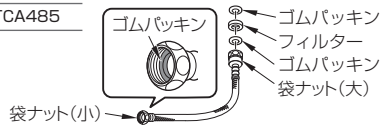


取り付けタイプ C の場合

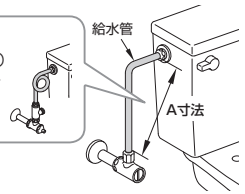
ロータンク接続用フレキホースをご購入が必要な場合があります。※1

■ロータンク接続用フレキホース

品番	TCA485



A 寸法が 120～250mm の場合フレキホースをループさせてご使用ください。



※1　フレキホースが接続されている場合でも、長期間ご使用のものは、新しいロータンク接続用フレキホースへ取り替えてください。

既設の給水管を切断して使用する場合 (P.29) は、パッキンをご購入ください。

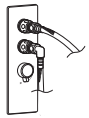
■パッキン

品番	TH93089E



給水コンセントへ接続する場合

アダプタとふさぎナットをご購入ください。



※機種によってはコンセントの位置などが異なります。

■アダプタ

品番	TH778S



■ふさぎナット

品番	TH651



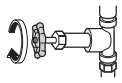
寒冷地の場合

専門業者による取り付けが必要です。
お近くの販売店または TOTO メンテナンス（株）修理受付センターへご連絡ください。 →P.76

1. 水道の元栓を閉めるへ P.16へ

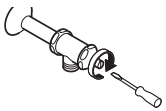
1. 水道の元栓を閉める

元栓を閉めるときは、ガス給湯器や洗濯機などの使用を止めてください。

水道メーターと一体になった元栓の場合	埋込み式の元栓の場合	マンションなどの場合
メーターボックスの止水栓を閉める 	止水栓キーなどで閉める 	玄関入口横の扉の中などにあります。 

元栓を閉めた後に、近くの蛇口などで水が出ないことを確認してください。

2. 便座の取りはずし

1 止水栓を閉める 

2 ロータンクの水を抜く（給水管の圧抜き） 

3 現在ご使用の便座を確認し、便座を取りはずす

普通便座・暖房便座（ウォームレット）の場合

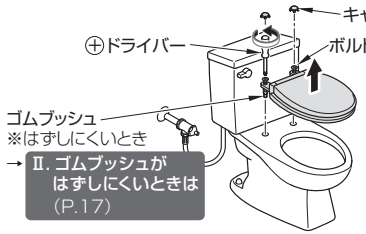
ボルトナットで便座が取り付いている場合

①モンキーレンチなどでナット（左右2個）をはずし、便座を取りはずす
※金属ナットがさびてゆるまないときは、市販のスプレー剤をご使用ください。
※TOTO製便座の場合
→ Ⅰ. ボルトナットがはずしにくいときは（P.17）



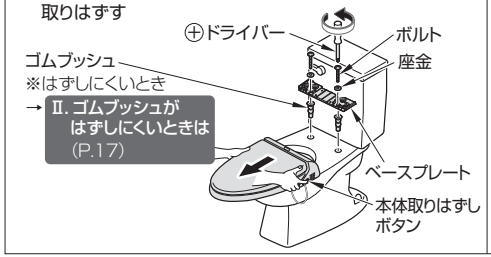
ゴムブッシュで便座が取り付いている場合

①キャップをはずす
②ボルトを⊕ドライバーでゆるめてはずし、便座を取りはずす



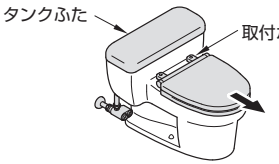
ベースプレートで便座が取り付いている場合（便座右側に本体取りはずしボタンがあります）

①右側の本体取りはずしボタンを押したまま本体を手前に引く
②ベースプレートのボルトを⊕ドライバーでゆるめて取りはずす



ワンピース便器に便座が取り付いている場合

①タンク下側のナット（左右2個）をゆるめて便座を取りはずす
※便器の種類によっては、タンク内にナットがあります。
タンクふたをはずして、ナットをゆるめて便座を取りはずしてください。

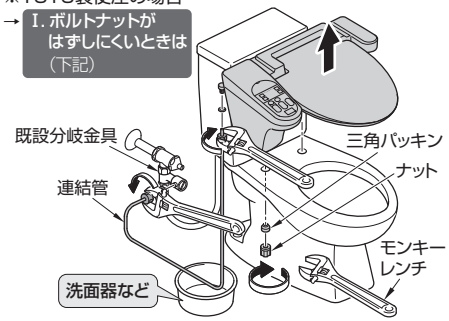


温水洗浄便座（ウォシュレット）の場合

TOTO ウォシュレット（代表例を示す）

ボルトナットで取り付いている場合

※ワンピース便器の場合も手順は同じです。
①電源プラグを抜く
②連結管のナットをゆるめ、取りはずす
③モンキーレンチなどでナットをはずし、ウォシュレット本体を取りはずす
※TOTO製便座の場合
→ Ⅰ. ボルトナットがはずしにくいときは（下記）

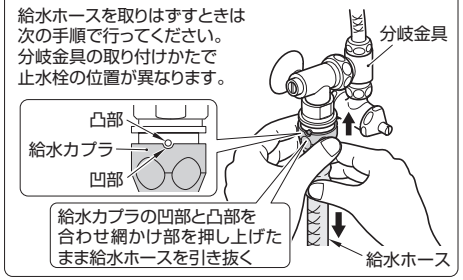


ベースプレートで取り付いている場合（ウォシュレット本体右側に本体取りはずしボタンがあります）

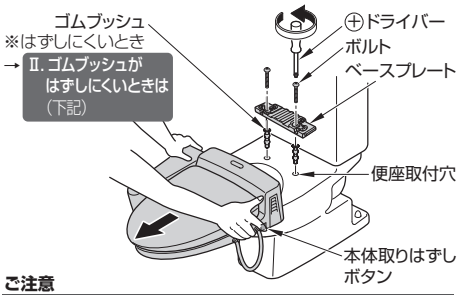
①電源プラグを抜く
②ウォシュレットの給水ホースを分岐金具から取りはずす

給水カプラタイプの給水ホースのはずしかた

給水ホースを取りはずすときは次の手順で行ってください。
分岐金具の取り付けかたで止水栓の位置が異なります。



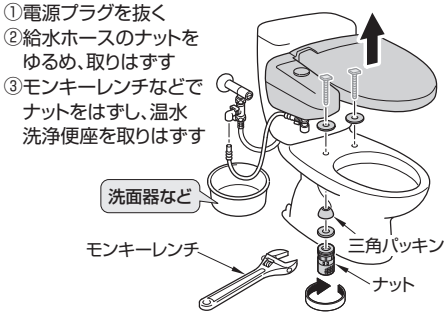
③右側の本体取りはずしボタンを押したままウォシュレット本体を手前に引く
④ベースプレートのボルトを⊕ドライバーでゆるめて取りはずす



ご注意
既設のベースプレートは製品が取り付かない、または作動しない原因になります。必ず同梱のものを使用ください。

TOTO ウォシュレット以外（代表例を示す）

①電源プラグを抜く
②給水ホースのナットをゆるめ、取りはずす
③モンキーレンチなどでナットをはずし、温水洗浄便座を取りはずす

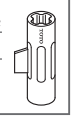


Ⅰ. ボルトナットがはずしにくいときは

現在ご使用の便座がTOTO製の場合は、便座を取りはずす専用の工具をお買い求めいただくこともできます。

●便座締付工具

品番	TCZ3Y



Ⅱ. ゴムブッシュがはずしにくいときは

ゴムブッシュまたはスリーブがはずしにくいときは、ボルト・座金・ベースプレートを取り除いた後に⊕ドライバーで上から押さえて、下から取りはずしてください。



3. 既設の分岐金具の取りはずしへ

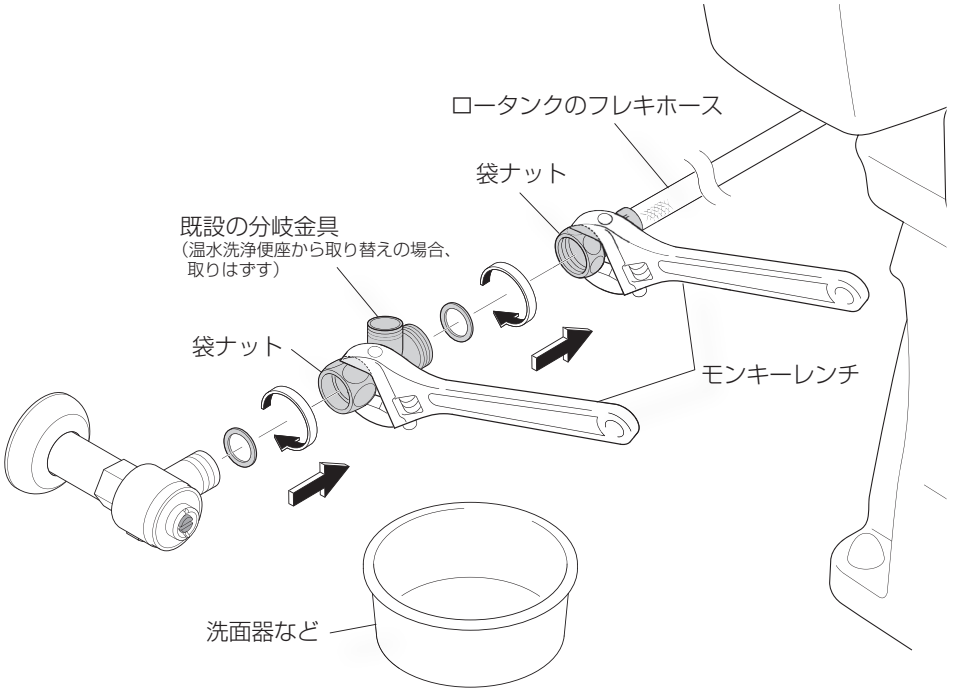
※取り付けタイプ のご確認は P.14

取り付けタイプ A P.18 へ
取り付けタイプ C P.20 へ
取り付けタイプ B P.19 へ
取り付けタイプ D P.21 へ

3. 既設の分岐金具の取りはずし

取り付けタイプ A

1 袋ナットをゆるめ、既設の分岐金具を取りはずす



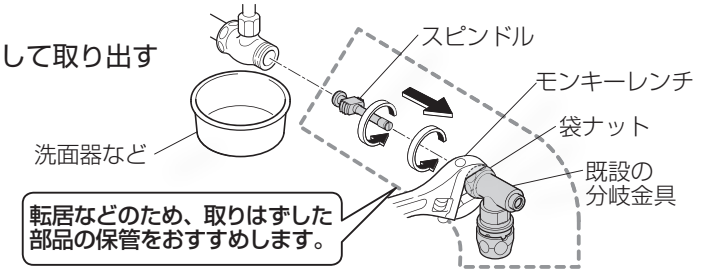
4. ウォシュレット本体の取り付けへ　P.22 へ

3. 既設の分岐金具の取りはずし

取り付けタイプ B

1 袋ナットをゆるめ、既設の分岐金具を取りはずす

2 スピンドルを回して取り出す



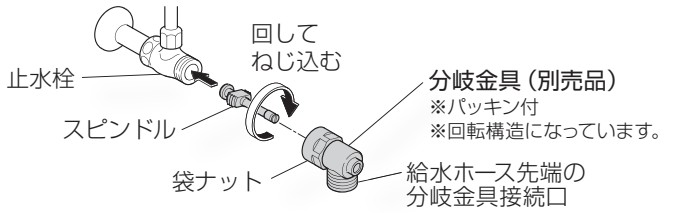
※取りはずした部品は、取り付けには使用しません。

別売品の分岐金具を 取り付ける

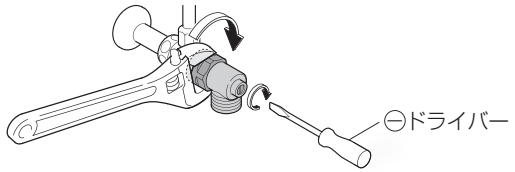
※別売品の分岐金具（TCA358）をお求めください。(P.15)

3 別売品の分岐金具からスピンドルを引っ張って取りはずし、
止水栓の奥までねじ込む

4 スピンドルに別売品の分岐金具を通す



5 袋ナットを締め付けたあと、止水栓を閉める



4. ウォシュレット本体の取り付けへ　P.22 へ

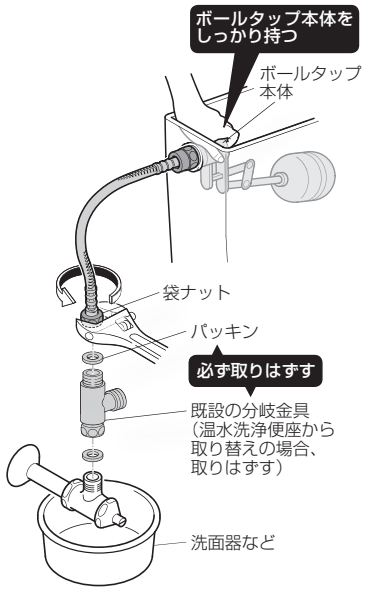
3. 既設の分岐金具の取りはずし

取り付けタイプ C

1 ロータンクふたを取りはずす
※手洗い付の場合は接続ホースを取りはずしてください。

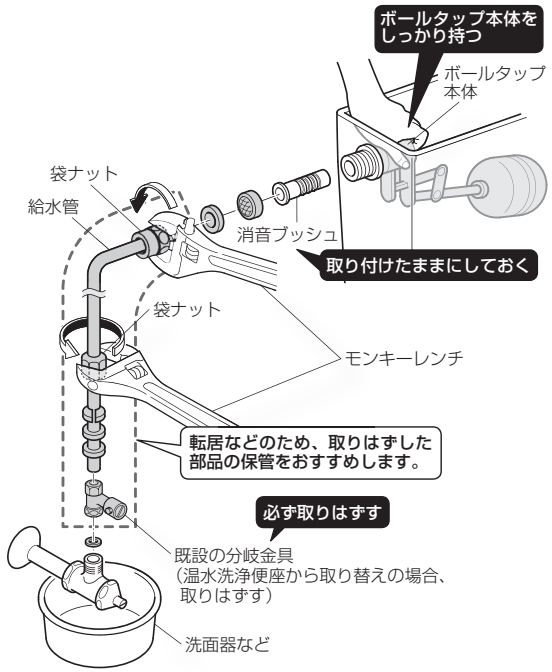
フレキホースの場合

2 袋ナットをゆるめる



給水管の場合

2 上下の袋ナットをゆるめ、給水管を取りはずす



3 既設の分岐金具を取りはずす
（温水洗浄便座から取り替えの場合）

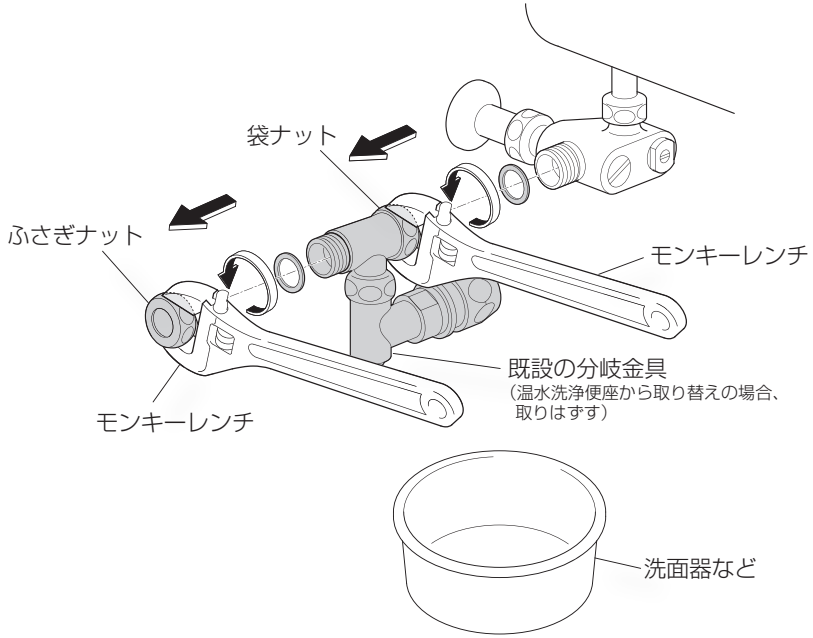
4 ロータンクふたを取り付ける
※手洗い付の場合の接続ホースは取りはずしたままにしておいてください。

4. ウォシュレット本体の取り付けへ P.22 へ

3. 既設の分岐金具の取りはずし

取り付けタイプ D

1 袋ナットをゆるめ、既設の分岐金具とふさぎナットを取りはずす



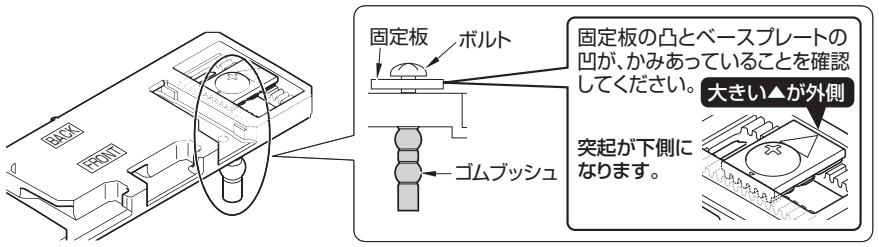
4. ウォシュレット本体の取り付けへ P.22 へ

4. ウォシュレット本体の取り付け

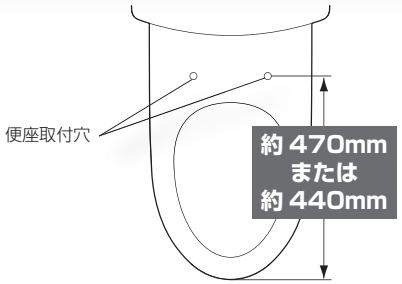
同梱のベースプレートを 取り付ける

※ベースプレートは必ず同梱のものを使用してください。
製品が取り付かない、または作動しない原因になります。

注意 **ベースプレートを分解しないでください。**
万一分解したり、部品がはずれたりした場合は下図の順序で組み付けを
おこなってください。



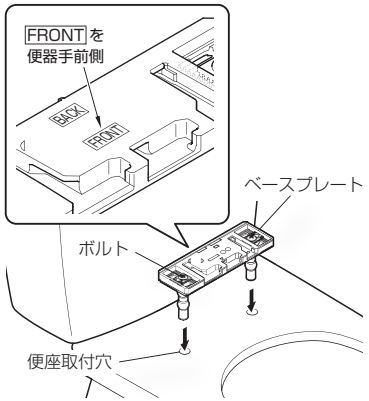
1 便座取付穴から便器先端までの長さをメジャーで測定する



2 ベースプレートのボルト一式を便座取付穴に押し込む（左右 2カ所）

ボルトが入らないときは、ゴムブッシュの表面を水でぬらすと
差し込みやすくなります。

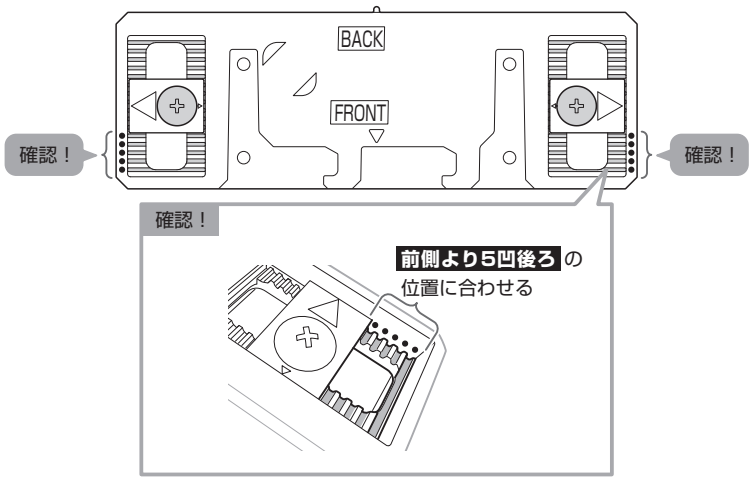
※他社製便器に取り付ける場合、便座取付穴の形状を確認してください。
→P.15「取り付け前のご確認　別売品」へ



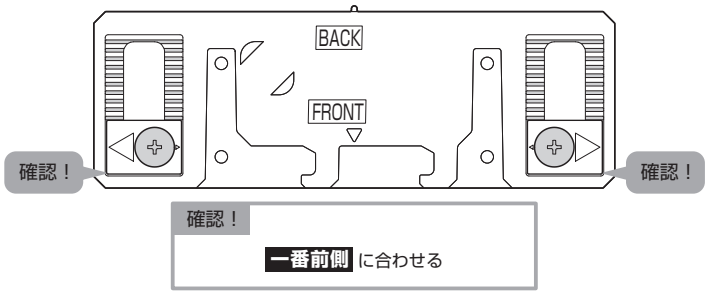
3 ベースプレートのボルト取付位置を調整する

※ボルトを⊕ドライバーでゆるめ固定板をつまんでから位置をずらしてください。

約 470mm 大形サイズ便器の場合



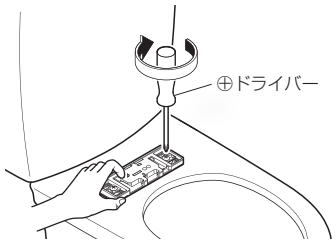
約 440mm 普通サイズ便器の場合



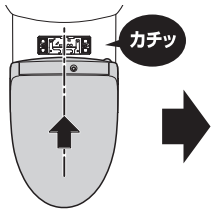
4. ウォシュレット本体の取り付け

4 便器にベースプレートを仮固定する

合わせた位置がずれないように手でベースプレートをしっかり押さえ、ベースプレートが動かなくなるまでボルトを締めてください。



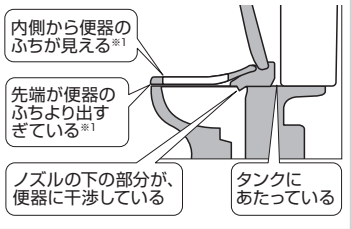
5 ウォシュレット本体を取り付け、以下の確認を行い、再度取りはずす



ウォシュレット本体の中心とベースプレートの中心を合わせ「カチッ」と音がするまで押し込む

※まっすぐ取り付いているか確認してください。

■次の場合は、もう一度ベースプレートのボルト取付位置を調整しなおしてください。→ P.22





②ウォシュレット本体を取りはずす

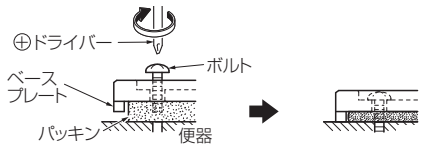
●ウォシュレット本体を便器にセットしたときに、上下左右に多少ガタつきが発生します。これはウォシュレット本体ワンタッチ着脱のために、スライド部に設けられたすき間のためです。

●便ふたを立てた状態で便ふたが倒れてくるときは、ウォシュレット本体を取りはずしてもう一度ベースプレートを少し前に取り付け直して、便ふたが倒れなくなるまで調整してください。

※ 1　普通サイズ便器に設置した場合、便座の先端が便器より多少出っ張ったり便器のふちが見えることがあります。

6 ボルトが回らなくなるまで、しっかり締め付ける

取り付けた後、ベースプレートがしっかり固定されているか確認してください。



ウォシュレット本体を 取り付ける

※長さ違いの給水ホースを取り付ける場合は、ウォシュレット本体を取り付ける前に行ってください。

7 ウォシュレット本体を取り付ける

ウォシュレット本体の中心とベースプレートの中心を合わせ「カチッ」と音がするまで押し込む

※まっすぐ取り付いているか確認してください。

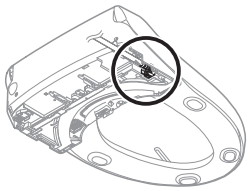


ウォシュレット本体を取り付けたあとは、手前に引っ張って製品がはずれないことを確認してください。

8 クッションを貼り付ける

取り付け前のご確認 同梱部品 (P.13) でクッションを確認してください。

長さ違いの給水ホースを取り付ける場合



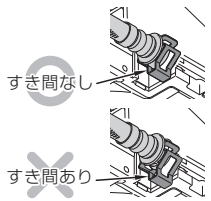
注意

※ウォシュレット本体に傷を付けないように布などを置いて作業する

※ウォシュレット本体を傾けない（故障の原因）

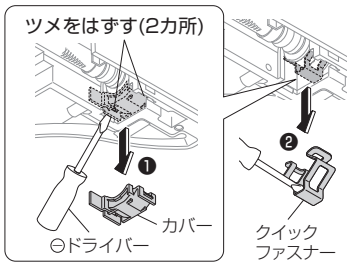
※取りはずすときに部品に傷を付けないようにする

※取り付けるときはすき間なく、奥まで差し込む

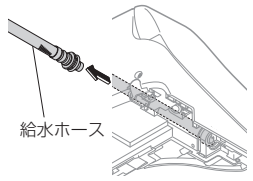


1 給水ホースを取りはずす

①カバーとクイックファスナーを取りはずす

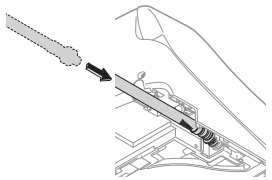


②給水ホースを引き抜く

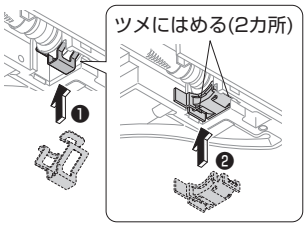


2 給水ホースを取り付ける

①給水ホースを差し込む



②カバーとクイックファスナーを取り付ける



5. 分岐金具の接続へ

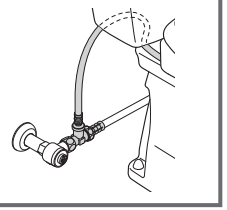
※取り付けタイプ のご確認は P.14

取り付けタイプ A P.26 へ
取り付けタイプ C P.28 へ
取り付けタイプ B P.27 へ
取り付けタイプ D P.30 へ

5. 分岐金具の接続

取り付けタイプ A

取付完成図



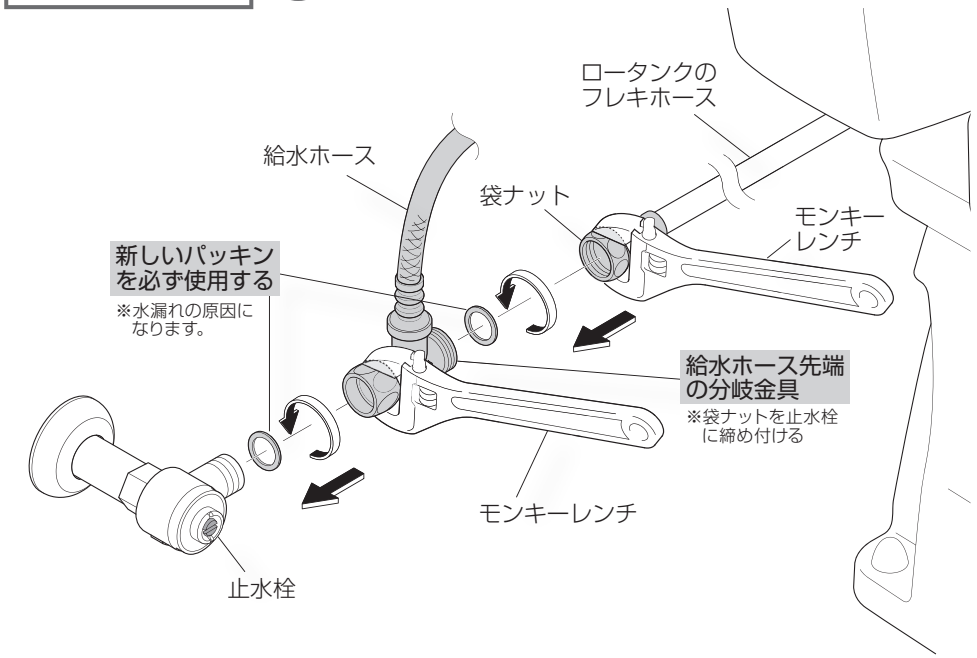
1 給水ホース先端の分岐金具を止水栓に取り付ける

※給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしないでください。

※給水ホースはタンクの後ろに収めてください。

※ウォシュレット本体着脱（本体取りはずしボタンを押したまま、本体を手前に引く（P.24））ができないときは、適切な長さの給水ホースをご購入ください。（P.15）

2 ロータンクのフレキホースの袋ナットを締め付ける

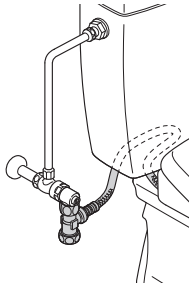


6. 電源（アース線）の接続へ P.31 へ

5. 分岐金具の接続

取り付けタイプ B

取付完成図



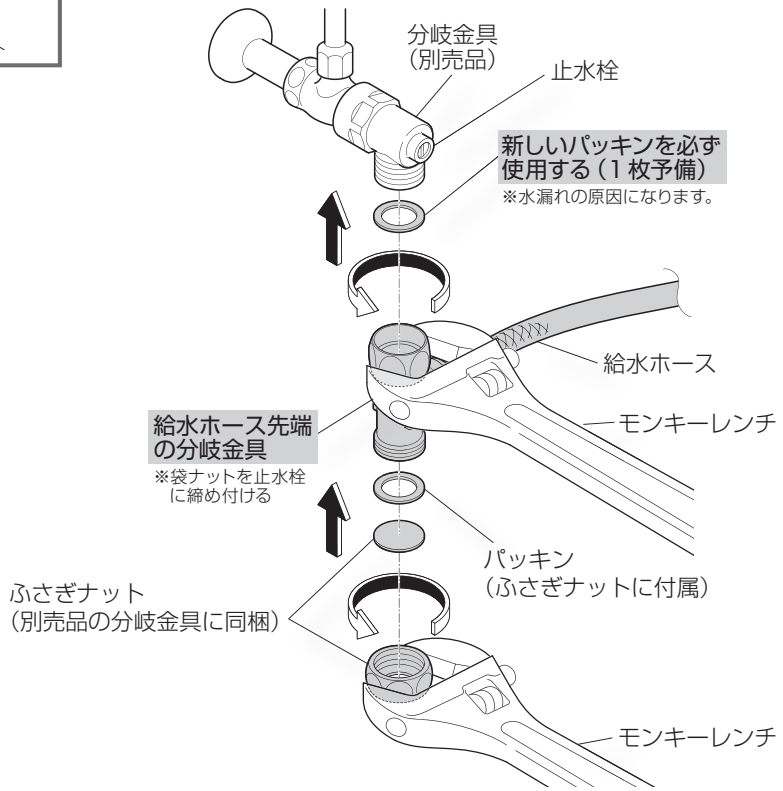
1 給水ホース先端の分岐金具を別売品の分岐金具に取り付ける

※給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしないでください。

※給水ホースはタンクの後ろに収めてください。

※ウォシュレット本体着脱（本体取りはずしボタンを押したまま、本体を手前に引く（P.24））ができないときは、適切な長さの給水ホースをご購入ください。（P.15）

2 ふさぎナットを取り付ける



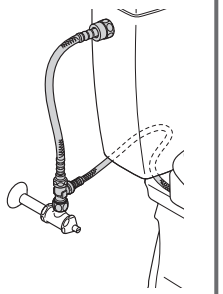
6. 電源（アース線）の接続へ P.31 へ

5. 分岐金具の接続

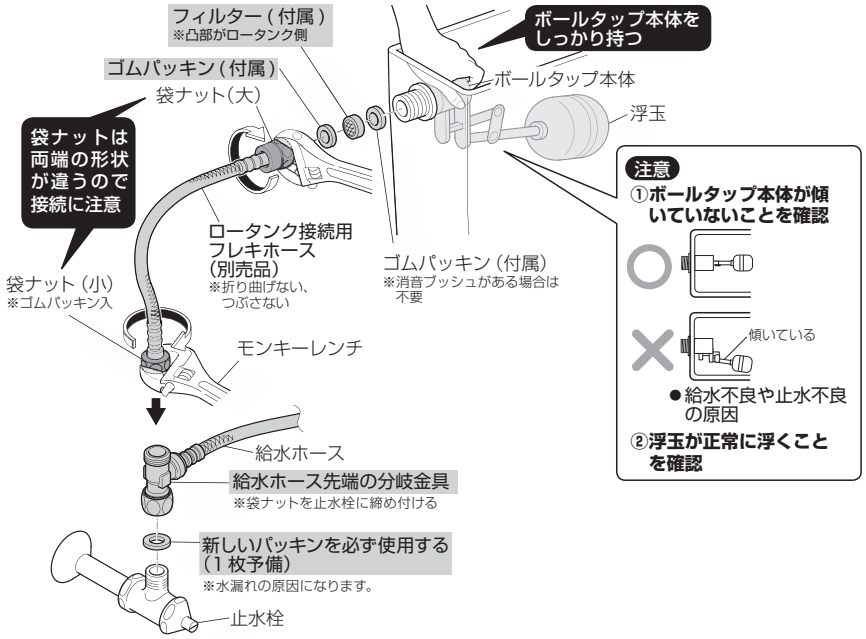
取り付けタイプ C

新しいフレキホースに交換する場合

取付完成図

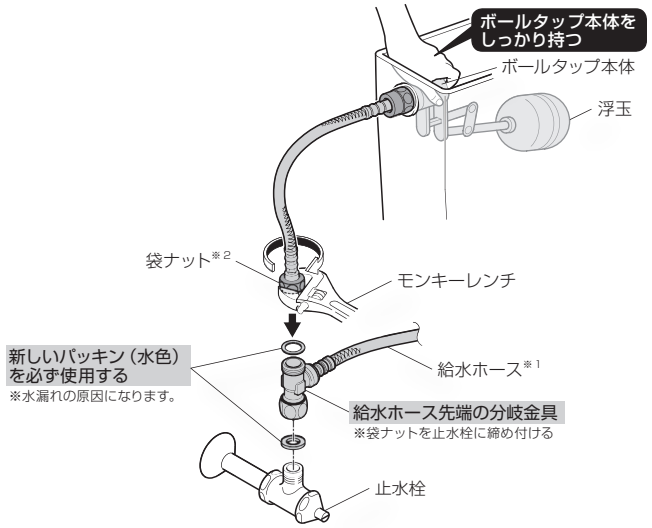


1. ロータンクふたを取りはずす
2. 給水ホース先端の分岐金具を止水栓に取り付ける※1
3. 別売品のロータンク接続用フレキホースの袋ナット（大）を締め付けたあとに袋ナット（小）を取り付ける※2
4. ロータンクふたを取り付ける
   ※手洗い付の場合は接続ホースを取り付けてください。



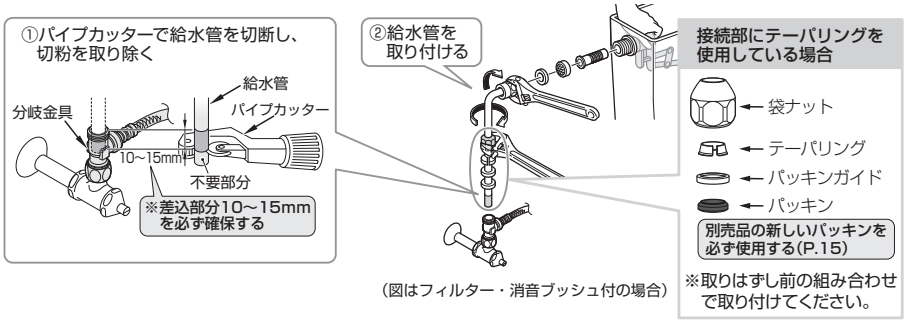
既設のフレキホースを使用する場合

初めにロータンクふたを取りはずし、分岐金具の接続が完了したらロータンクふたを取り付けてください。



取りはずした給水管を切断して使用する場合

初めにロータンクふたを取りはずし、分岐金具の接続が完了したらロータンクふたを取り付けてください。



※1　給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしないでください。給水ホースはタンクの後ろに収めてください。
ウォシュレット本体着脱（本体取りはずしボタンを押したまま、本体を手前に引く（P.24））ができないときは、適切な長さの給水ホースをご購入ください。（P.15）

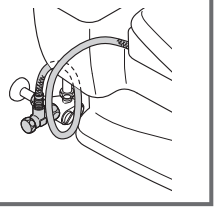
※2　フレキホースをまっすぐにした状態で袋ナットを締め付けてください。

6. 電源（アース線）の接続へ　P.31 へ

5. 分岐金具の接続

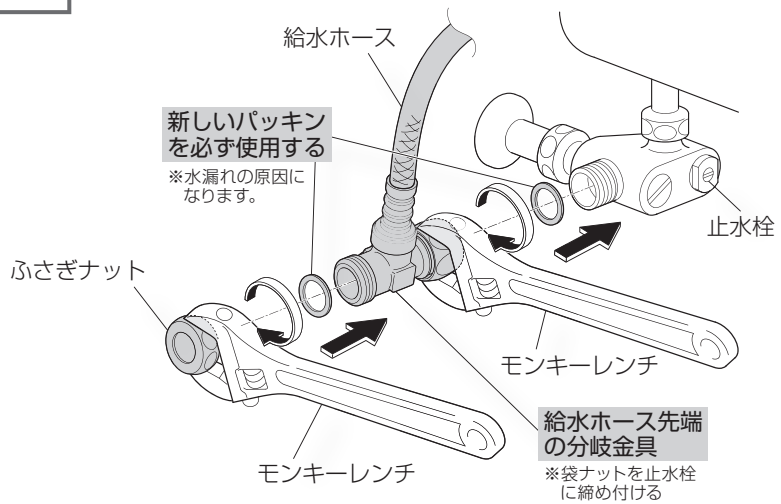
取り付けタイプ D

取付完成図



1 給水ホース先端の分岐金具を止水栓に取り付ける

※給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしないでください。
※給水ホースはタンクの後ろに収めてください。
※ウォシュレット本体着脱（本体取りはずしボタンを押したまま、本体を手前に引く（P.24））ができないときは、適切な長さの給水ホースをご購入ください。(P.15)



6. 電源（アース線）の接続へ P.31 へ

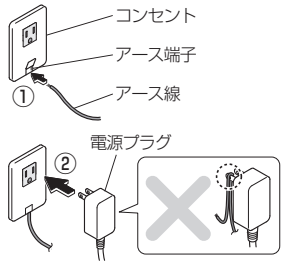
6. 電源（アース線）の接続

1 アース線をアース端子に接続する

※アース端子がない場合は、電気工事店にご相談ください。

2 電源プラグを差し込む

（ノズルがいったん出て戻る）
※アース線を挟み込まないよう注意してください。
（ショートの原因）

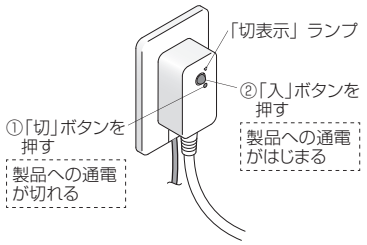


コンセントが電源コードの反対側にある場合

電源コードはタンクの裏側から通す



3 電源プラグの作動確認をする※1



「切表示」ランプが、
①で点灯、②で消灯すれば正常です。

4 「運転」ランプの点灯を確認する



＜点灯していない場合＞
・リモコンを使って、「運転」を「入」にする

リモコン裏面

運転 を約3秒以上押す

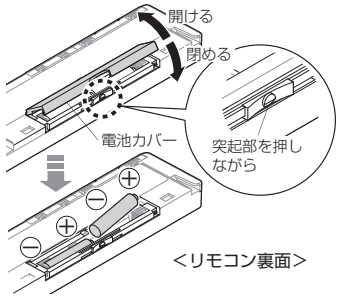
※1 電源プラグには、製品内部で漏電が起きたときに、製品への通電を切る「漏電保護機能」がついています。正しく作動するか確認してください。

7. リモコンの取り付けへ P.32 へ

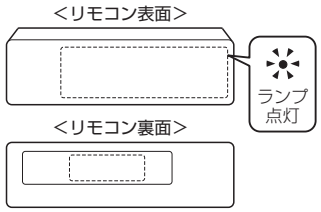
7. リモコンの取り付け

❶ リモコンに電池を入れる

※同梱の乾電池を使用してください。

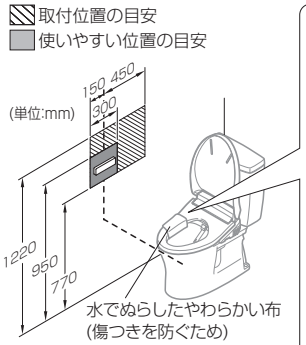


・乾電池を正しくセットすると、リモコンの全ランプが約２秒間点灯します。



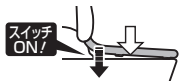
❷ 取り付け位置を決める

※らくらくリモコンを併設する場合は、らくらくリモコンの施工説明書をご確認ください。



【作動の確認】

❶便座の左側を手で押し、着座スイッチを入れる



❷「おしり」ボタンを押して、ノズルが伸出することを確認する

❸「止」ボタンを押す

作動しない場合

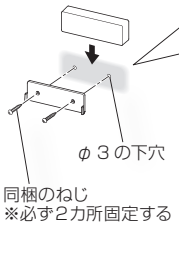
➡リモコンの位置を変えるか、反対側の壁で確認

※下記の場合、リモコンの受信性能が変わり、ウォシュレット本体が作動しないことがあります。

- 室内の広さ、器具のレイアウトなどの条件が合わないとき
- 天井や壁の色（黒っぽい場合）・形状・材質などの条件が合わないとき
- 後ろ壁に棚やキャビネットなどがあるとき
- インバーター方式の照明下のとき

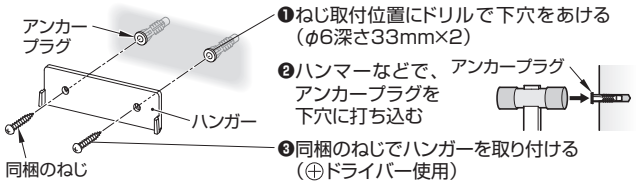
❸ ハンガーを取り付ける

※リモコンをハンガーからはずすときは、両側を両手で持ち、真上に引き上げてください。



【石膏ボードやタイル・コンクリート壁への取り付け】

付属のアンカープラグを使ってハンガーを取り付ける



❶ねじ取付位置にドリルで下穴をあける（φ6深さ33mm×2）

❷ハンマーなどで、アンカープラグを下穴に打ち込む

❸同梱のねじでハンガーを取り付ける（⊕ドライバー使用）

※石膏ボードに取り付ける際は、ねじの締め付けがはじめはかたく、いったんゆるくなって再びややかたくなります。ややかたくなるまでしっかりと締め付けてください。

8. 試運転をするへ P.33 へ

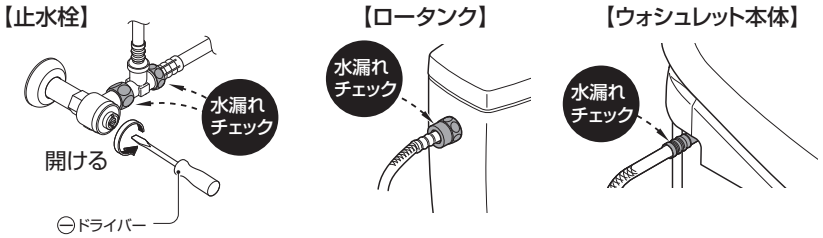
8. 試運転をする

次の項目を確認し、□にチェックを行ってください。

❶ 水漏れの点検

※万一水漏れがあれば再度取り付けを行い、水漏れを止めてください。

□給水の前に配管接続部のゆるみがないか、再確認する
□水道の元栓を開く
□止水栓を開いて配管接続部から水漏れがないことを確認する
□ウォシュレット本体の給水接続部より水漏れがないことを確認する
（長さ違いの給水ホースの取り付けをされた場合）



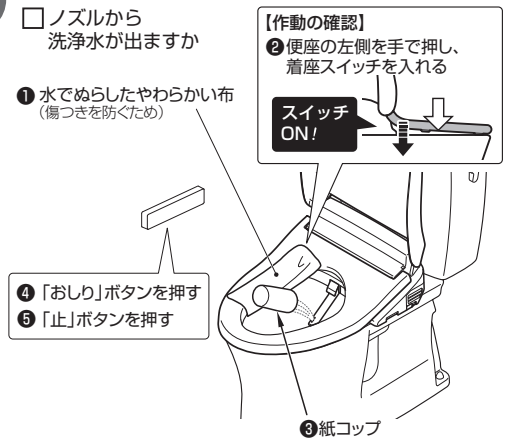
❷ ウォシュレット本体表示部の確認

□ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプが点灯していますか



❸ 機能の確認

□ノズルから洗浄水が出ますか



□リモコンで便ふたがきちんと開きますか（オートふた開閉付のみ）
（３回続けて開いた位置を記憶します。）

便ふたが途中で止まるようになった場合

❶障害物を取り除く
❷電源プラグをはずし、５秒後に差し込む
❸リモコンの「便ふた開閉」ボタンを押す

□便器洗浄しますか

オート便器洗浄機能付の場合

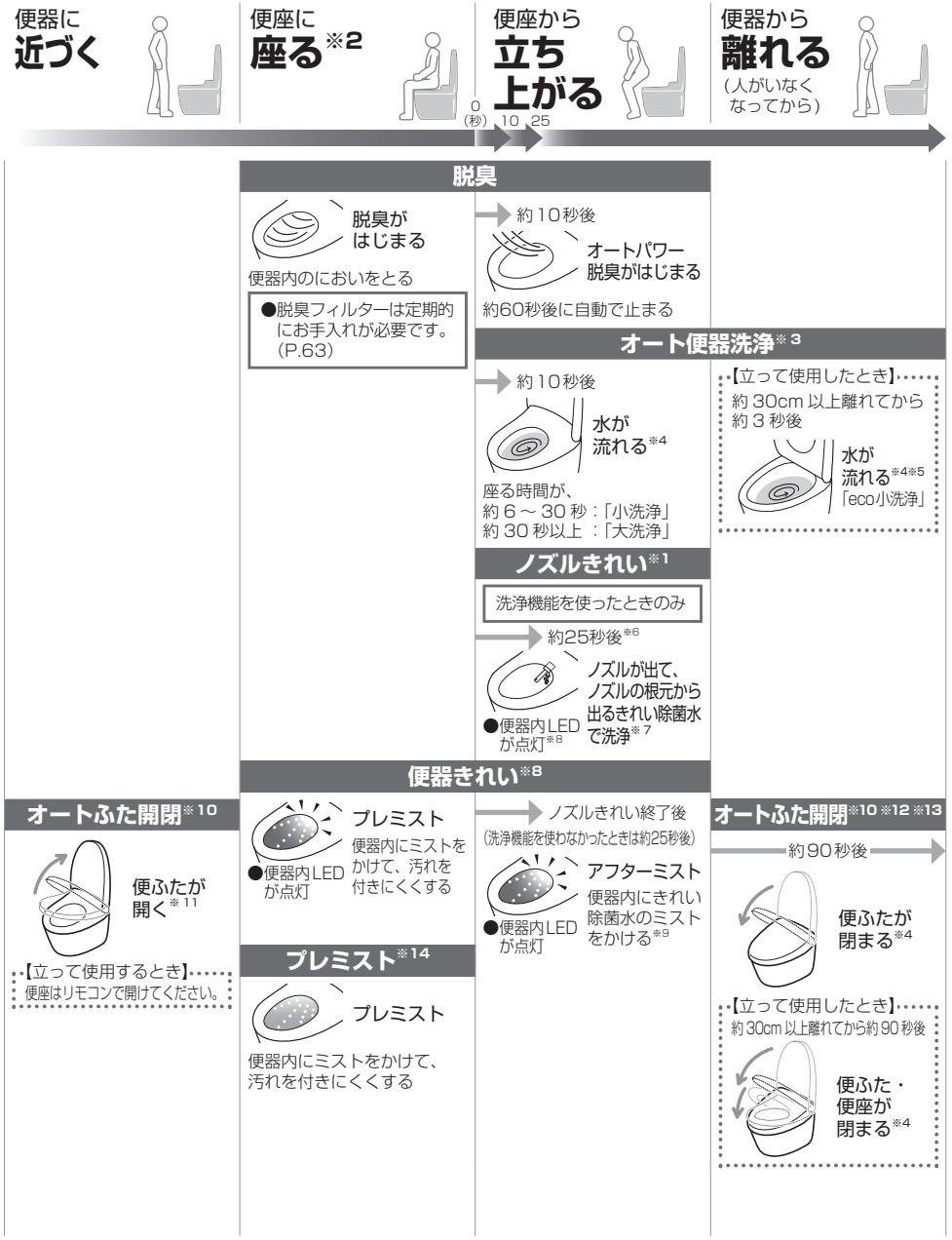
ウォシュレット専用便器洗浄ユニット施工説明書に従い、試運転を行う

リモコンに貼る点字シールを無料で準備しています。

ご希望のかたは、TOTO ホームページ「カタログ請求」よりご請求ください。
<TOTO ホームページ >https://jp.toto.com
インターネット環境がない場合は
TOTO(株)お客様相談室へご相談ください。（カタログ No.1529）

基本の使いかた　オート機能のはたらき

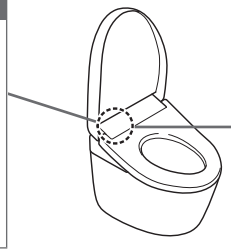
ふだんは自動できれい除菌水※1を使ってきれいにします。



左記は初期設定での動きです。
●設定を変えてご使用いただくこともできます。→「いろいろな使いかた」（P.46～58）

きれいサイン※8

「便器きれい」「脱臭」「ノズルきれい」
「お掃除ミスト」中に光でお知らせ
（点灯）　（サイクル点灯）
または
（便座を使用しないときは点灯のみ）※15
⇒「きれいサイン」の入／切（P.56）



ノズルきれいランプ※16

ノズルきれい中
― 点滅

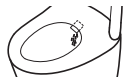
きれい除菌水※1とは

水（水道水および飲用可能な井戸水（地下水））に含まれる塩化物イオンを電気分解して作られる除菌成分（次亜塩素酸）を含む水です。
時間がたつともとの水に戻るので、環境にやさしいのが特長です。
・「きれい除菌水」は汚れを抑制するもので、おそうじが不要になるものではありません。
・使用・環境条件（水質や対象物の材質・形状など）によっては、効果が異なります。

リモコンのボタンを押してきれい除菌水を使うこともできます。

■ノズル

ノズルきれい　押す



ノズルを洗浄したあと、ノズル付近から水が出ます。

●ノズルを出してお手入れをしたいとき
⇒「ノズルそうじ」（P.63）

■便器※17

リモコン裏面 ⇒リモコンの取りはずしかた（P.65）

お掃除ミスト　押す

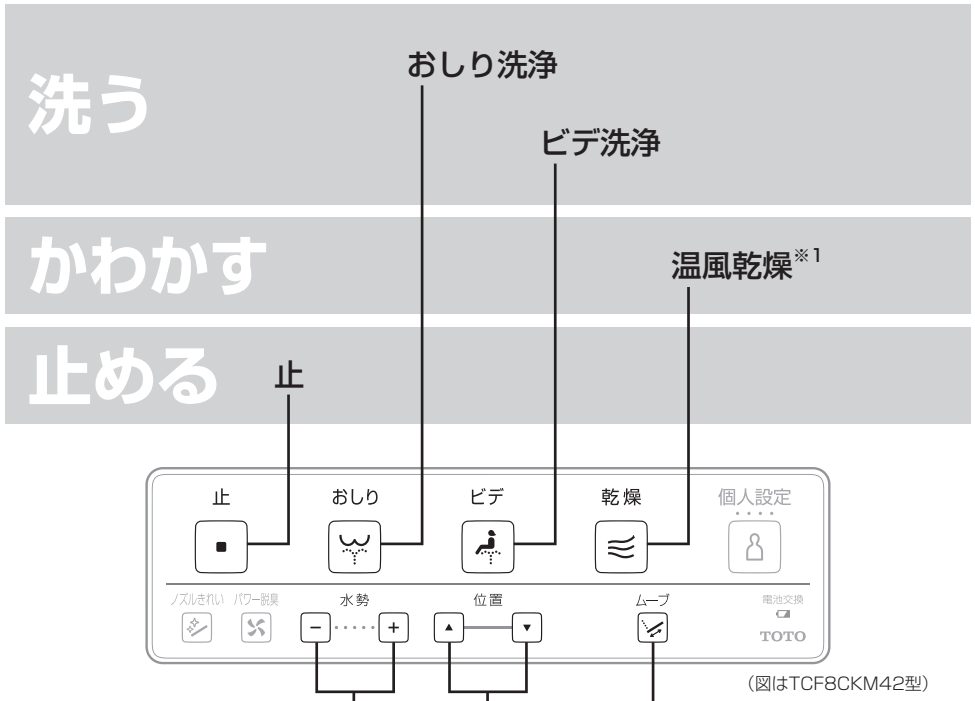
便器内にきれい除菌水のミストをかけます。

●ノズルが出ているときや便座に座っているときは使えません。

※1　TCF8CKM01型・TCF8CKM01A型 以外
※2　お湯を出す準備のために、ノズル付近から数秒間水が出ます。
※3　TCF8CKM42型・TCF8CKM31型・TCF8CKM21型・TCF8CKM11型・TCF8CKM01型 以外
※4　便ふたを閉めて便器洗浄をする設定に変更することができます。（P.50、51）
※5　TCF8CKM21A型・TCF8CKM11A型・TCF8CKM01A型では、立って使用したときはオート便器洗浄しません。
※6　TCF8CKM21A型・TCF8CKM11A型で便ふた連動洗浄モード（P.51）が「入」の時は、約50秒後
※7　洗浄機能（おしり・ビデなど）を使用しない時間が約8時間になると、自動でノズル洗浄します。（ノズル付近から水が出ます。）
※8　TCF8CKM31型・TCF8CKM31A型・TCF8CKM21型・TCF8CKM21A型・TCF8CKM11型・TCF8CKM11A型・TCF8CKM01型・TCF8CKM01A型 以外
※9　洗浄機能（おしり・ビデなど）を使用しない時間が約8時間になると、自動で便器内にミストをかけます。
※10　TCF8CKM21型・TCF8CKM21A型・TCF8CKM11型・TCF8CKM11A型・TCF8CKM01型・TCF8CKM01A型 以外
※11　室温が約30℃以上になると、人体検知センサーが検知せず便ふたが開かないときがあります。（リモコンで開閉する）
※12　便座に座らなかったとき、便座に座る時間や便器の前に立つ時間が短いときも、自動で閉まるまで約90秒かかります。
※13　便ふたが開いた状態で手が洗いにくいときは、閉めてご使用ください。
※14　TCF8CKM42型・TCF8CKM42A型 以外
※15　「お掃除ミスト」は除く
※16　TCF8CKM42型・TCF8CKM42A型・TCF8CKM01型・TCF8CKM01A型 以外
※17　TCF8CKM31型・TCF8CKM31A型・TCF8CKM21型・TCF8CKM21A型・TCF8CKM11型・TCF8CKM11A型 以外

基本の使いかた　リモコンを使う

リモコンのボタンを押してウォシュレット本体が信号を受け付けると、電子音が鳴ります。



（図はTCF8CKM42型）

●「おしり」「ビデ」使用中にボタンを押すと使える機能です。

お知らせ

- 便座に深く腰かけると、洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

■洗浄位置調節
洗浄位置を「▲」「▼」で前後５段階に調節
- リモコン操作を終えて、しばらくすると3段階目に戻ります

3段階目に戻したくないとき（P.57）

■ムーブ洗浄
ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗う

■水勢調節　水勢を５段階で調節（「−」弱く、「+」強く）
- 水勢調節ボタンを押すと、設定した位置で約10秒間点灯



- 洗浄ボタン（おしり・ビデ）を押したときも、設定した位置で約10秒間点灯



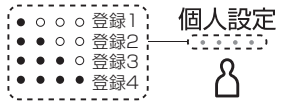
おしり洗浄・ビデ洗浄について

●おしり洗浄は、排便後の局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。
●ビデ洗浄は、生理時など局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。
●おしり・ビデとも洗浄時間は約10秒～20秒を目安にご使用ください。

●リモコンに貼る点字シールを、無料で準備しています。
→詳しくは、P.33をご覧ください。

■個人設定ボタン
お好みの「水勢」「洗浄位置」「温水温度」の設定を４人まで登録できます。
→設定のしかた（P.58）

●使用するとき
①ボタンを押して、自分の設定した箇所のランプを点灯させる
②使用する洗浄ボタン（おしり洗浄など）を押す





■ノズルきれいボタン※2 (P.35)
きれい除菌水でノズルを洗浄する
- 洗浄機能（おしり・ビデなど）を使用したときに、自動でノズルを洗浄することもできます。(P.34)

■パワー脱臭ボタン
ボタンを押すと、吸い込む力をアップしてにおいをとる
- 便座に座らないと、使えません。
- 切らずに立ち上がったときは、約60秒後に自動で止まります。

※1　TCF8CKM31型・TCF8CKM31A型・TCF8CKM11型・TCF8CKM11A型・TCF8CKM01型・TCF8CKM01A型以外
※2　TCF8CKM01型・TCF8CKM01A型 以外
•表面シート、ボタンは「抗菌」です。

使いかた

基本の使いかた　リモコンを使う

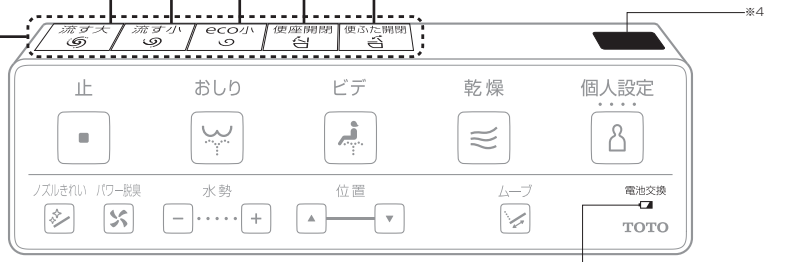
リモコンで便器洗浄や便座・便ふたの開閉をするとき

流す

- 大洗浄※1
- 小洗浄※1
- eco小洗浄※1※2
  - ●男子小用時やお手入れなど、トイレットペーパーを流さないとき

開閉する

- 便座開閉※3
- 便ふた開閉※3



（図はTCF8CKM42A型）

電池切れ予告マーク
(P.65)

■便器洗浄
オート便器洗浄付の機種は、リモコンでも操作できます。



オート便器洗浄なし



■便座・便ふたの開閉
オートふた開閉付の機種は、リモコンでも操作できます。



オートふた開閉なし



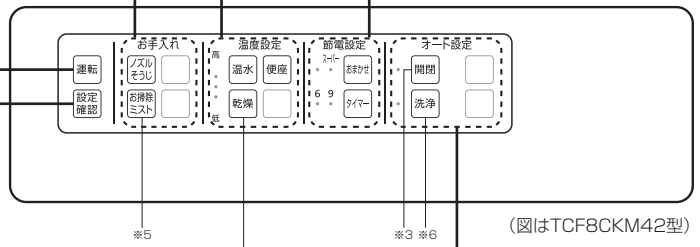
リモコン裏面

■運転ボタン
約3秒以上押すとウォシュレット本体の「運転」を入/切できます。

■お手入れ
(P.59～64)

■温度設定
温度調節
(P.40、41)

■節電設定
節電機能(P.42～45)



（図はTCF8CKM42型）

■設定確認ボタン
現在の設定をランプで確認できます。※7

■オート設定
いろいろな使いかた(P.46～58)

お使いの品番により異なります。

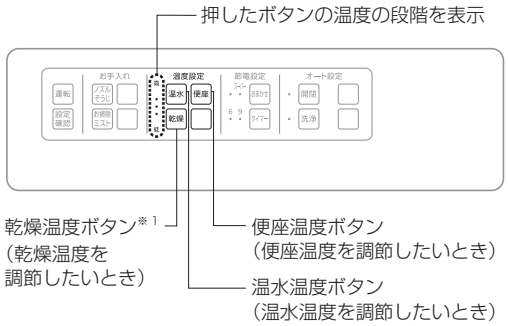
乾燥	
• TCF8CKM42型 • TCF8CKM42A型 • TCF8CKM21型 • TCF8CKM21A型	• TCF8CKM31型 • TCF8CKM31A型 • TCF8CKM11型 • TCF8CKM11A型 • TCF8CKM01型 • TCF8CKM01A型

※1　便ふたを閉めて便器洗浄をする設定に変更することができます。(P.50、51)
※2　汚物やトイレットペーパーを流すときには使用しないでください。
※3　TCF8CKM21型・TCF8CKM21A型・TCF8CKM11型・TCF8CKM11A型・TCF8CKM01型・TCF8CKM01A型 以外
※4　リモコン信号送信部
※5　TCF8CKM31型・TCF8CKM31A型・TCF8CKM21型・TCF8CKM21A型・TCF8CKM11型・TCF8CKM11A型・TCF8CKM01型・TCF8CKM01A型 以外
※6　TCF8CKM42型・TCF8CKM31型・TCF8CKM21型・TCF8CKM11型・TCF8CKM01型では、ボタンを押すと電子音が鳴ったりランプが点灯しますが、使用できません。
※7　機能がないボタンのランプも点灯します。

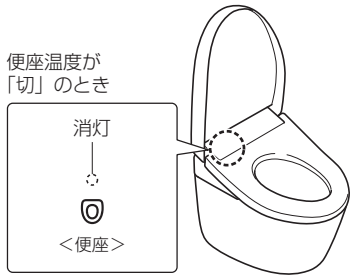
温度調節 温水 / 便座 / 乾燥※1

高温・中温・低温の３段階と、「切」の設定ができます。

リモコン裏面 ⇒リモコンの取りはずしかた（P.65）







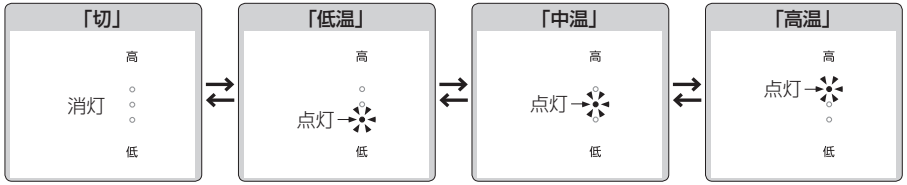
温度を調節する

1 設定したい温度のボタン 温水 , 便座 , 乾燥※1 を選んで押す

・現在の温度の段階が表示される

2 手順 1 で選んだボタンを
お好みの温度の段階になるまで繰り返し押す

1 回押すたびに設定が切り替わる



・乾燥※1は「切」がありません。

温度調節ランプは、約 10 秒以上ボタンを押さない時間が続くと、設定を記憶したまま消灯します。
設定の途中で温度調節ランプが消灯したときは、手順 1 からやり直してください。

＜設定完了＞

●温度調節しても、便座が温かくならないとき
→節電が「入」になっていませんか？（P.42、43）

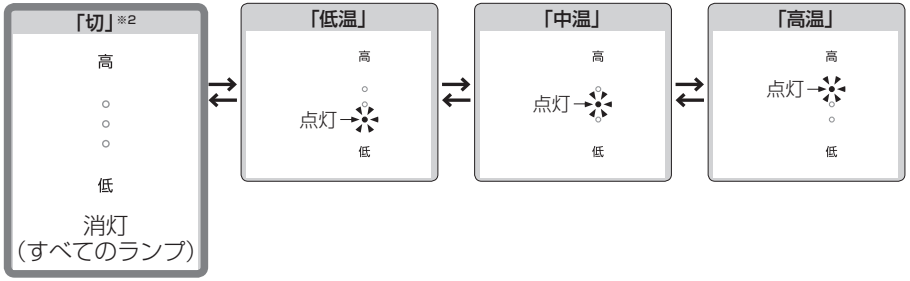
便座、温水の温度を「切」にする ●乾燥※1は「切」がありません。

1 「切」に設定したい温度のボタン 温水 , 便座 を選んで押す

・現在の温度の段階が表示される

2 手順 1 で選んだボタンを
温度の段階が「切」になるまで繰り返し押す

1 回押すたびに設定が切り替わる



＜設定完了＞

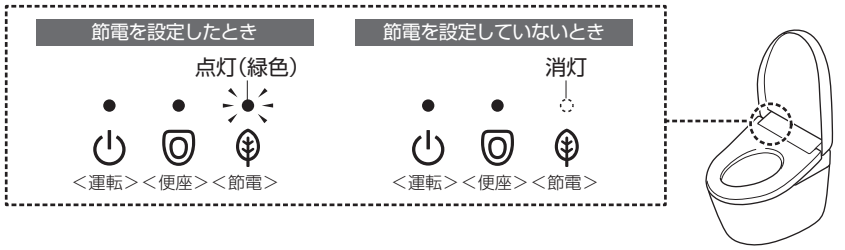
※1　TCF8CKM31型・TCF8CKM31A型・TCF8CKM11型・TCF8CKM11A型・TCF8CKM01型・TCF8CKM01A型 以外

※2　「切」のときでも、結露防止制御のため、温水温度が20 ℃以下になることはありません。

使いかた

節電機能 種類

節電は「おまかせ節電」、「スーパーおまかせ節電」と「タイマー節電」があります。
便座の温度を下げて（または「切」にして）節電します。



	ウォシュレットに自動で節電してもらいたい	もっと節電したい	決めた時間帯だけ節電したい（6時間／9時間）	とことん節電したい
	おまかせ節電	**スーパーおまかせ節電**	**タイマー節電**	**タイマー節電＋（スーパー）おまかせ節電**
	あまり使わない時間帯をウォシュレットが見つけ、自動で便座温度を下げます。 ●あまり使わない時間帯を見つけるまでに、約10日かかります。	「おまかせ節電」しながら、さらに使わない時間帯は自動で便座ヒーターを切ります。	一度設定すると、毎日その時間帯に自動で便座ヒーターなどを切ります。	「タイマー節電」と「（スーパー）おまかせ節電」を両方設定すると、「タイマー節電」中でないときにも、「（スーパー）おまかせ節電」がはたらきます。
節電がはたらいているとき ■ウォシュレット本体表示部	消灯 点灯 点灯（オレンジ色）	消灯 点灯（オレンジ色）	消灯 点灯（緑色）	●「（スーパー）おまかせ節電」中：「（スーパー）おまかせ節電」時のランプ表示 ●「タイマー節電」中：「タイマー節電」時のランプ表示
■便座ヒーター	低温	低温　切	切	低温　切
例 設定温度 低温 切	PM9:00 から AM6:00 頃まであまり使用しない場合 AM0 AM6 PM9 低温 設定温度 低温	AM0:00 から AM4:00 頃まで使用しない場合 AM0 AM4 AM6 PM9 切 低温 設定温度 低温	AM8:00 から PM5:00 まで設定した場合 AM0 AM8 PM5 設定温度 切 設定温度	「タイマー節電」と「スーパーおまかせ節電」の例を組み合わせた場合 AM0 AM4 AM6 PM9 切 低温 設定温度 切 設定温度 低温 AM8 PM5

●節電がはたらいているとき（便座ヒーター「低温」または「切」）でも、便座に座ると約15分間で設定温度になります。
（ウォシュレット本体表示部は、節電を設定したときのランプ表示に戻ります。）

※1　P.40、41で設定した温度です。
※2　便座ヒーターが「低温」になる時間帯です。
※3　便座ヒーターが「切」になる時間帯です。

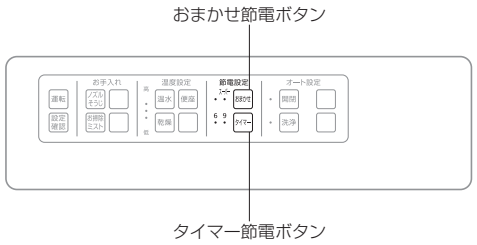
節電の設定（P.44・45）

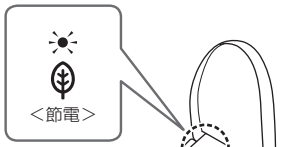
節電機能 設定のしかた

タイマー節電は、節電を開始したい時間に設定を行ってください。

リモコン裏面

⇒リモコンの取りはずしかた（P.65）



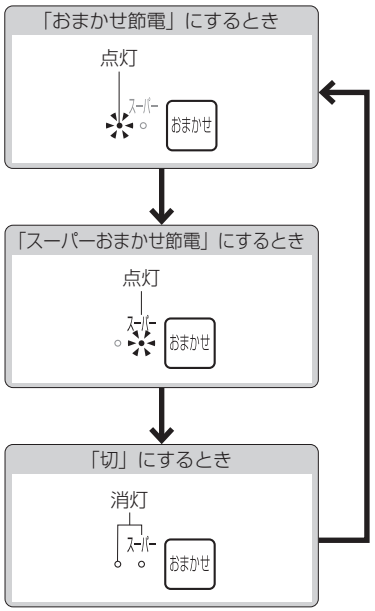


節電を設定すると
「節電」ランプが点灯（緑色）します。

おまかせ節電 スーパーおまかせ節電

1 おまかせ 押す

1 回押すたびに設定が切り替わる



＜設定完了＞

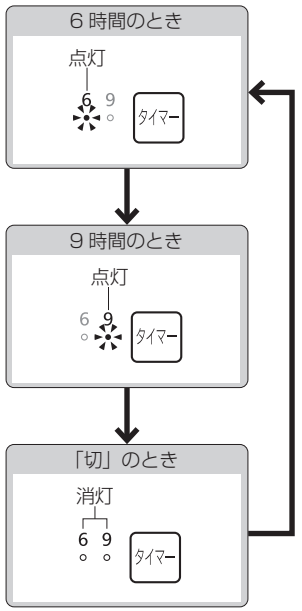
タイマー節電

例：午前 1 時から 7 時まで（6 時間）節電をするとき

1 午前 1 時になったら、
タイマー 押す

・「6」のランプが点灯するまで繰り返し押す

1 回押すたびに設定が切り替わる



＜設定完了＞

いろいろな使いかた 設定一覧

設定の種類			設定できる機種	変更できる設定 太字は「はじめの設定」	設定の内容	参照ページ
オート機能	オート便器洗浄	**オート便器洗浄**	TCF8CKM42A型・TCF8CKM31A型 TCF8CKM21A型・TCF8CKM11A型 TCF8CKM01A型	**入**／切	・**自動で便器洗浄** する / しない	P.49
		水が流れるまでの時間		短い／**標準**／長い	・**自動で便器洗浄するまでの時間**を変える	
		便ふた閉止後洗浄モード	TCF8CKM42A型・TCF8CKM31A型	入／**切**	・**自動で便ふたを閉めたあと便器洗浄** する / しない	P.50
		便ふた連動洗浄モード	TCF8CKM21A型・TCF8CKM11A型 TCF8CKM01A型	入／**切**	・**便ふたを閉めて便器洗浄** する / しない	P.51
	オートふた開閉	**オートふた開閉**	TCF8CKM42型・TCF8CKM42A型 TCF8CKM31型・TCF8CKM31A型	**入**／切	・**自動で便ふたを開閉** する / しない	P.52
		ふたが閉まるまでの時間		短い／**標準**	・**自動で閉まるまでの時間**を変える	
		ふたが開くまでの時間		**標準**／中間／長い	・リモコンや手で閉めたとき、次に**自動で開くまでの時間**を変える	P.53
		開きかた		**便ふた**／便座・便ふた	・**便ふたのみ**を自動で開閉する / **便座と便ふた**を自動で開閉する	
	せいけつ	**ノズルきれい**	TCF8CKM42型・TCF8CKM42A型 TCF8CKM31型・TCF8CKM31A型 TCF8CKM21型・TCF8CKM21A型 TCF8CKM11型・TCF8CKM11A型	**入**／切	・**自動でノズルを洗浄** する / しない	P.54
		便器きれい	TCF8CKM42型・TCF8CKM42A型	**入**／切	・**自動で便器内にミスト**を かける / かけない	
		プレミスト	TCF8CKM31型・TCF8CKM31A型 TCF8CKM21型・TCF8CKM21A型 TCF8CKM11型・TCF8CKM11A型 TCF8CKM01型・TCF8CKM01A型	**入**／切		
		プレ脱臭	TCF8CKM42型・TCF8CKM42A型 TCF8CKM31型・TCF8CKM31A型	入／**切**	・**便座に座るまでの脱臭**を自動で する / しない	P.55
		脱臭	すべての機種	**入**／切	・**便座に座ってからの脱臭**を自動で する / しない	
		オートパワー脱臭		**入**／切	・**立ち上がってからパワー脱臭**を自動で する / しない	
	ライト	**便器内 LED**	TCF8CKM42型・TCF8CKM42A型	**入**／切	・**便器内を照らすライト**を 使う / 使わない	P.56
		きれいサイン		**入**／切	・**きれいサイン**を 光らせる / 光らせない	
その他設定	**電子音**		すべての機種	**入**／切	・**電子音**を 鳴らす / 鳴らさない※1	P.57
	ノズル洗浄位置の記憶			入／**切**	・前回の洗浄位置を記憶 する / しない	
	個人設定			**入**／切	・**個人設定**を する / しない	P.58
	個人設定登録			登録 1/ 登録 2/ 登録 3/ 登録 4	個人のお好みの水勢などを登録する	

※1　電子音を「鳴らさない」にしても、設定を変更するときは電子音が鳴ります。（ノズル洗浄位置の記憶、個人設定以外）

いろいろな使いかた

まず確認！

リモコン表面ボタンでの設定

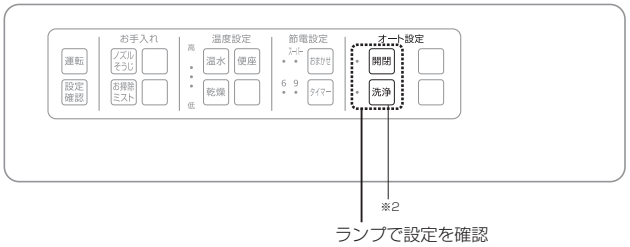
リモコンを壁に取り付けた状態で設定してください。

【手順１でボタンを約10秒以上押すと設定モードに入ります※1】



※1　設定中、約60秒以内に次のボタンを押さないと点滅が解除されます。
設定完了できなかった場合は、手順1からやり直してください。

リモコン裏面ボタンでの設定　⇒リモコンの取りはずしかた（P.65）



※2　TCF8CKM42型・TCF8CKM31型・TCF8CKM21型・TCF8CKM11型・TCF8CKM01型では、ランプが点灯しますが、使用できません。

オート機能

オート便器洗浄

自動で便器洗浄する/しない　オート便器洗浄

リモコン裏面

1　洗浄　押す

押すたびに切り替わる

●オート洗浄ランプで確認（P.48）

「する」とき
点灯　洗浄

「しない」とき
消灯　洗浄

＜設定完了＞

自動で便器洗浄するまでの時間を変える　水が流れるまでの時間※3

1　止
リモコンランプが点灯・点滅するまで押す（約10秒）
確認

2　おしり　押す

3　ビデ　押す

4　設定したい項目を選んでボタンを押す※4

「短い」にするとき	「標準」にするとき	「長い」にするとき
水勢 −	おしり	水勢 ＋
ピピッ	ピーッ	ピッ

「短い」　約5秒後
「標準」　約10秒後
「長い」　約15秒後

●「便ふた閉止後洗浄モード」を「する」に設定しているときは、上記で便ふたが閉まったあと、水が流れます。

＜設定完了＞

※3　「便ふた閉止後洗浄モード」を「する」に設定しているときは、「自動で便ふたが閉まるまで（閉まったあと便器洗浄）」の時間になります。（TCF8CKM42A型・TCF8CKM31A型）

※4　「便ふた連動洗浄モード」を「する」に設定しているときは、便ふたを閉めなかったときに自動で便器洗浄するまでの時間が「短い」約25秒後、「標準」約30秒後、「長い」約35秒後になります。（TCF8CKM21A型・TCF8CKM11A型・TCF8CKM01A型）

いろいろな使いかた　オート機能

オート便器洗浄

自動で便ふたを閉めたあと便器洗浄する/しない

便ふた閉止後洗浄モード

1 止

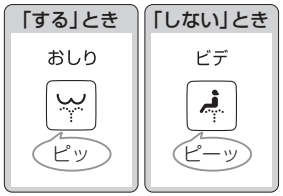
リモコンランプが点灯・点滅するまで押す（約10秒）



2 おしり　押す

3 水勢 ＋ 押す

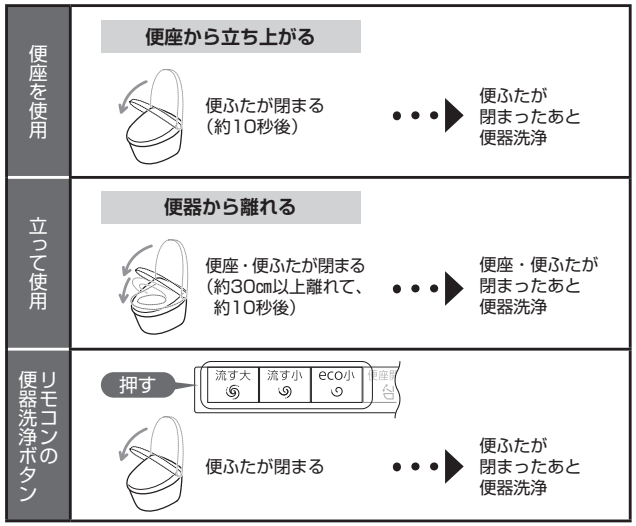
4 設定したい項目を選んでボタンを押す



＜設定完了＞

便ふた閉止後洗浄モード（TCF8CKM42A型・TCF8CKM31A型）

便座から立ち上がって（立って使用した場合は便器から離れて）約10秒後に自動で便ふたが閉まったあと便器洗浄します。※1
また、リモコンで便器洗浄ボタン（流す大・流す小・eco小）を押すと、便ふたが閉まったあとに便器洗浄します。



●自動で便ふたが閉まったあと水が流れるまでの時間を「短い/標準/長い」に変更することができます。(P.49)

※1　**オート便器洗浄・オートふた開閉が下記設定になっているときは、「便ふた閉止後洗浄モード」ははたらきません。**
（リモコンの便器洗浄ボタンを使用する場合を除く）

項目	オート便器洗浄	オートふた開閉	
設定	切	入	自動で便ふたは閉まりますが、便器洗浄はしません。
	入	切	自動で便器洗浄しますが、便ふたは閉まりません。
	切	切	自動で便ふた開閉・便器洗浄はしません。

オート便器洗浄・オートふた開閉はどちらも「入」に設定してください。(P.49、52)

●「オート便器洗浄」が「入」のときでも、「便ふた閉止後洗浄モード」がはたらかない場合があります。詳しくは「故障かな？と思ったら」の「便ふた閉止後洗浄モードが作動しない」(P.73)をご覧ください。

ご注意

●便座に座っているときに、途中で腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、着座スイッチが検知しにくくなり、使用中に便ふたが閉まってきて便器洗浄することがあります。
便座に深く腰かけてお使いください。(P.8)

●立って使用しているときに、便座・便ふたが閉まってきて便器洗浄することがあります。便器の正面に立ってください。

オート便器洗浄

便ふたを閉めて便器洗浄する/しない

便ふた連動洗浄モード

1 止

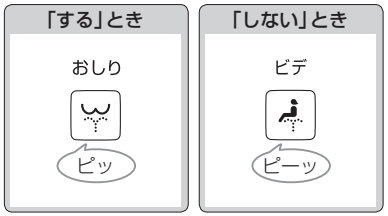
リモコンランプが点灯・点滅するまで押す（約10秒）



2 おしり　押す

3 水勢 ＋ 押す

4 設定したい項目を選んでボタンを押す



＜設定完了＞

便ふた連動洗浄モード（TCF8CKM21A型・TCF8CKM11A型・TCF8CKM01A型）

手で便ふたを閉めたときに、便ふたの動きと連動して便器洗浄します。

●便ふたを閉めなかったときは、流し忘れ防止のため便座から立ち上がって約30秒後に自動で便器洗浄します。
（「オート便器洗浄」(P.49)が「入」の場合）

●便ふたを閉めなかったときに便器洗浄するまでの時間を「短い/標準/長い」に変更することができます。(P.49)

いろいろな使いかた　オート機能

オートふた開閉

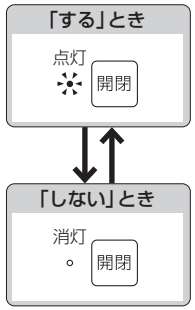
自動で便ふたを開閉する/しない
オートふた開閉

リモコン裏面

1 開閉 押す

押すたびに切り替わる

●オート開閉ランプで確認（P.48）



＜設定完了＞

自動で閉まるまでの時間を変える
ふたが閉まるまでの時間※1

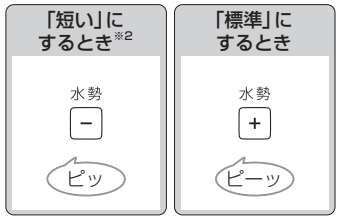
1 止 ■ リモコンランプが点灯・点滅するまで押す（約10秒）



2 ビデ 押す

3 おしり 押す

4 設定したい項目を選んでボタンを押す



「短い」　約25秒後（便座から立ち上がった後）
「標準」　約90秒後（人がいなくなってから）

＜設定完了＞

オートふた開閉

自動で開くまでの時間を変える（手やリモコンで閉めたとき）
ふたが開くまでの時間

1 止 ■ リモコンランプが点灯・点滅するまで押す（約10秒）



2 ビデ 押す

3 水勢 + 押す

4 設定したい項目を選んでボタンを押す



「標準」　約15秒後
「中間」　約30秒後
「長い」　約90秒後

＜設定完了＞

便ふたのみを自動で開閉する/便座と便ふたを自動で開閉する
開きかた

2 ビデ 押す

3 水勢 − 押す

4 設定したい項目を選んでボタンを押す



＜設定完了＞

※1　「便ふた閉止後洗浄モード」が「入」のとき、この設定では自動で閉まるまでの時間を変更することはできません。「水が流れるまでの時間」の設定をしてください（P.49）（TCF8CKM42A型・TCF8CKM31A型）
※2　「短い」に設定すると、自動で閉まったあとの約15秒間は自動で開きません。

いろいろな使いかた オート機能

せいけつ

自動でノズルを洗浄する/しない ノズルきれい※1

1 止 ■ リモコンランプが点灯・点滅するまで押す（約10秒）

確認

2 水勢 ＋ 押す

3 おしり 押す

4 設定したい項目を選んでボタンを押す

「する」とき	「しない」とき
水勢 ＋ ピッ	水勢 － ピーッ

＜設定完了＞

自動で便器内にミストをかける/かけない 便器きれい/プレミスト

1 止 ■ リモコンランプが点灯・点滅するまで押す（約10秒）

確認

2 水勢 ＋ 押す

3 ビデ 押す

4 設定したい項目を選んでボタンを押す

「かける」とき	「かけない」とき
水勢 ＋ ピッ	水勢 － ピーッ

＜設定完了＞

※1　ノズルきれいを「しない」に設定すると、ノズルきれいランプが消灯します。（TCF8CKM31型・TCF8CKM31A型・TCF8CKM21型・TCF8CKM21A型・TCF8CKM11型・TCF8CKM11A型）

せいけつ

便座に座るまでの脱臭を自動でする/しない プレ脱臭

1 止 ■ リモコンランプが点灯・点滅するまで押す（約10秒）

確認

2 水勢 － 押す

3 おしり 押す

4 設定したい項目を選んでボタンを押す

「する」とき	「しない」とき
水勢 ＋ ピッ	水勢 － ピーッ

＜設定完了＞

便座に座ってからの脱臭を自動でする/しない 脱臭

1 止 ■ リモコンランプが点灯・点滅するまで押す（約10秒）

確認

2 水勢 － 押す

3 ビデ 押す

4 設定したい項目を選んでボタンを押す

「する」とき	「しない」とき
水勢 ＋ ピッ	水勢 － ピーッ

＜設定完了＞

立ち上がってからパワー脱臭を自動でする/しない オートパワー脱臭

1 止 ■ リモコンランプが点灯・点滅するまで押す（約10秒）

確認

2 水勢 － 押す

3 水勢 ＋ 押す

4 設定したい項目を選んでボタンを押す

「する」とき	「しない」とき
おしり ピッ	ビデ ピーッ

＜設定完了＞

いろいろな使いかた

オート機能

ライト

便器内を照らすライトを使う/使わない 便器内LED

1 止 ■ と 水勢 ＋ リモコンランプが点灯・点滅するまで同時に押す（約10秒）

確認

2 おしり 押す

3 水勢 ＋ 押す

4 設定したい項目を選んでボタンを押す

「使う」とき：おしり → ピッ

「使わない」とき：ビデ → ピーッ

＜設定完了＞

きれいサインを光らせる/光らせない きれいサイン

1 止 ■ と 水勢 ＋ リモコンランプが点灯・点滅するまで同時に押す（約10秒）

確認

2 おしり 押す

3 水勢 － 押す

4 設定したい項目を選んでボタンを押す

「光らせる」とき：おしり → ピッ

「光らせない」とき：ビデ → ピーッ

＜設定完了＞

その他設定

電子音を鳴らす/鳴らさない 電子音

1 止 ■ と 水勢 ＋ リモコンランプが点灯・点滅するまで同時に押す（約10秒）

確認

2 水勢 － 押す

3 おしり 押す

4 設定したい項目を選んでボタンを押す

「鳴らす」とき：水勢 ＋ → ピッ

「鳴らさない」とき：水勢 － → ピーッ

＜設定完了＞

前回の洗浄位置を記憶する/しない ノズル洗浄位置の記憶

1 止 ■ と 水勢 ＋ リモコンランプが点灯・点滅するまで同時に押す（約10秒）

確認

2 水勢 － 押す

3 水勢 ＋ 押す

4 おしり 押す

現在の設定が表示されます。

5 水勢 － 押す

押すたびに切り替わる

「する」とき：水勢

「しない」とき：水勢

6 止 ■ 押す

＜設定完了＞

いろいろな使いかた　その他設定

個人設定

個人設定を
する/しない

1 止 ■ と 水勢 ＋ を同時に押す（約10秒）

リモコンランプが
点灯・点滅するまで

確認

2 水勢 － 押す

3 水勢 ＋ 押す

4 ビデ 押す

現在の設定が表示されます。

5 水勢 － 押す

押すたびに切り替わる

「する」とき　水勢

「しない」とき　水勢

6 止 ■ 押す

＜設定完了＞

個人設定登録

個人のお好みの水勢などを
登録する※1

1 個人設定 押す

設定したい箇所を選ぶ

押すたびに切り替わる

登録1 → 登録2 → 登録3 → 登録4

2 おしり洗浄などを
使用中に「洗浄位置」「水勢」
「温水温度」をお好みの位置にする

3 個人設定 5秒以上押す

ピッ

＜設定完了＞

※1　「個人設定」を「しない」に設定しているときは、この操作はできません。

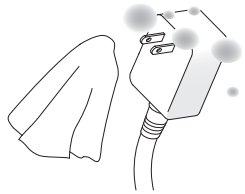
お手入れ　電源プラグ

電源プラグ（目安：月に1回）



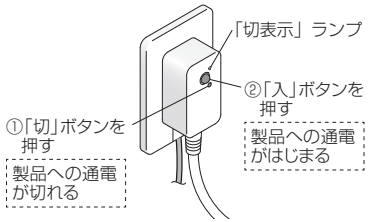
かわいた布　　ぬれた布

1 電源プラグを抜き、
かわいた布でふく



2 電源プラグを差し込み、
作動確認をする

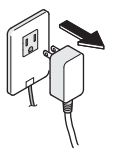
（電源プラグについて→P.31 ※1）



「切表示」ランプが、
①で点灯、②で消灯すれば正常です。

⚠ 警告

- 電源プラグの刃などについたほこりは、定期的に取り除く
  - プラグを抜き、かわいた布でふいてください。
- 根元まで差し込む
- 抜くときは、電源プラグ本体を持つ
  - コードを引っ張ると、プラグやコードが傷みます。



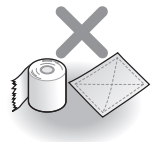
⚠ 警告

お手入れや点検のときは、必ず
電源プラグをコンセントから抜く
（感電や誤作動による故障の原因）

お手入れの際は
安全のため
電源プラグを
抜いてください。※2※3



プラスチック部品には、
かわいた布やトイレット
ペーパーを使わないでく
ださい。
（傷つきの原因）



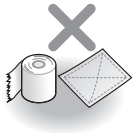
※2　「ノズルそうじ」「お掃除ミスト」使用時は除く
※3　電源プラグを差し込んで約10～60秒間は
便ふたが自動で開きません。（準備運転中のため）
リモコンで操作してください。
（TCF8CKM21型・TCF8CKM21A型・TCF8CKM11型・
TCF8CKM11A型・TCF8CKM01型・TCF8CKM01A型 以外）

お手入れ　ウォシュレット本体

ウォシュレット本体（ふだん）



水でぬらした
やわらかい布



・トイレットペーパー
・かわいた布
・ナイロンたわし
・掃除用スポンジ（メラミンスポンジなど）
（傷つきの原因）

1 電源プラグを抜き、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼって、ふく

■汚れがひどいときは
・うすめた台所用中性洗剤をふくませたやわらかい布でふいてから、水ぶきする



・シンナー
・ベンジン
・クレンザー

お願い
●本体表面を強くこすらないでください。
表面の傷つきの原因になります。
質感を損なう原因になります。
（擦り傷による光沢の低下）

2 電源プラグを差し込む
・「運転」ランプが点灯する

お願い
● ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入ったり、洗剤がウォシュレット本体と便器のすき間に残らないよう、気をつけてください。温風吹出口※1やノズルまわりにあるカバーなどに直接洗剤を入れないでください。
（プラスチックを傷めたり、故障の原因）
● トイレ用洗剤で便器を掃除するときは、3分以内に洗い流し、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。
● 便器に残った洗剤はふき取ってください。
（洗剤の気化ガスがウォシュレット本体内に入ることによる、故障の原因）
<「便ふた閉止後洗浄モード」(P.50)を「入」にしている場合>(P.9)※2
● 温風吹出口※1やノズルまわりにあるカバーは、無理な力で押したり引っ張ったりしないでください。
（破損や故障の原因）
● 便座裏面や便座クッションなども、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。
（汚れ付着などによる変色の原因）

お掃除ミスト（ふだん）※3

便器内にきれい除菌水のミストをかけ、汚れを浮かせてお手入れすることができます。

リモコン裏面
⇒リモコンの取りはずしかた(P.65)

お掃除ミスト 押す

※1　TCF8CKM31型・TCF8CKM31A型・TCF8CKM11型・TCF8CKM11A型・TCF8CKM01型・TCF8CKM01A型 以外
※2　TCF8CKM42型・TCF8CKM31型・TCF8CKM21型・TCF8CKM21A型・TCF8CKM11型・TCF8CKM11A型・TCF8CKM01型・TCF8CKM01A型 以外
※3　TCF8CKM31型・TCF8CKM31A型・TCF8CKM21型・TCF8CKM21A型・TCF8CKM11型・TCF8CKM11A型・TCF8CKM01型・TCF8CKM01A型 以外

本体のすき間（ウォシュレット本体と便器）

ウォシュレット本体と便器のすき間（目安：月に1回）

ウォシュレット本体を取りはずして、
便器の上面や本体の底面をお手入れできます。

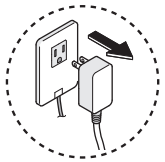


水でぬらした
やわらかい布

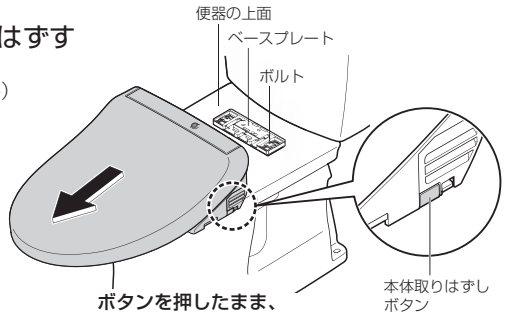


トイレットペーパーなど
（傷つきの原因）

1 電源プラグを抜き、ウォシュレット本体を取りはずす
・無理に引っ張らない
（給水ホース、電源コードがあるため）

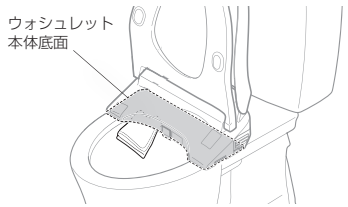


電源プラグを抜かないと、製品が誤作動し故障や感電の原因になります。

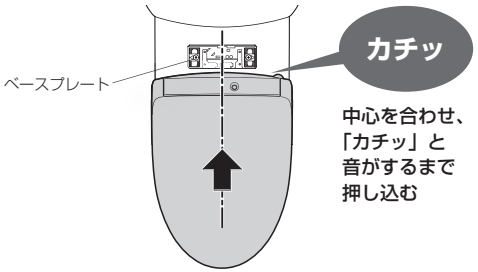


ボタンを押したまま、ウォシュレット本体を手前に引く

2 便器の上面とウォシュレット本体の底面をお手入れする
・うすめた台所用中性洗剤をふくませたやわらかい布でふいてから、洗剤が残らないよう水ぶきする
・ウォシュレット本体を傾けない
（故障の原因）



3 ウォシュレット本体を取り付ける
・ウォシュレット本体とベースプレートの間に、コード類を挟み込まないようにしてください。



中心を合わせ、「カチッ」と音がするまで押し込む

⚠ 注意
ウォシュレット本体は、ベースプレートに「カチッ」と音がするまで確実に押し込む
（ウォシュレット本体がはずれて落下するおそれ）

取り付け後、ウォシュレット本体を手前に引き、はずれないことを確認する

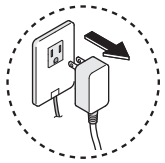
4 電源プラグを差し込む
・「運転」ランプが点灯する

お手入れ

お手入れ　本体のすき間（ウォシュレット本体と便ふた）

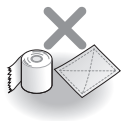
ウォシュレット本体と便ふたのすき間（目安：月に1回）

便ふたを取りはずして、
すみずみまでお手入れができます。





水でぬらした
やわらかい布



トイレットペーパーなど
（傷つきの原因）

1 電源プラグを抜き、
ウォシュレット本体を
取りはずす（P.61）

2 便ふたを取りはずす

便ふたを少し手前に傾ける
↓
Ⓐ：左側を外側に広げ
↓
Ⓑ：ヒンジ部を凸部から
はずし引き上げる
↓
Ⓒ：右側をはずす

3 水でぬらしたやわらかい布を
よくしぼって、ふく

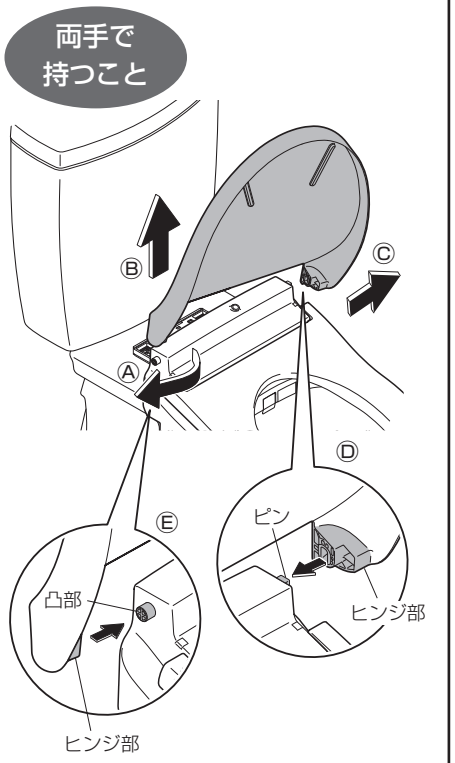
4 便ふたを取り付ける

Ⓓ：右側のピンとヒンジ部を合わせる
↓
便ふたを少し手前に傾ける
↓
Ⓐ：左側を広げながら、
↓
Ⓔ：ヒンジ部を凸部に合わせ取り付ける
※指をはさまないように注意してください。

5 ウォシュレット本体を取り付
けて、電源プラグを差し込む
（P.61）
・「運転」ランプが点灯する

6 便ふたを開閉して
取り付けを確認する

取りはずし / 取り付けかた



ノズル　脱臭フィルター

ノズル（目安：月に1回）
＜汚れが気になるとき（ノズルそうじ）＞

1 ノズルを出す

リモコン裏面
⇒リモコンの取りはずしかた（P.65）

ノズルそうじ を押す

・ノズルが出て掃除のための水が
出る
・約5分後に自動で戻る

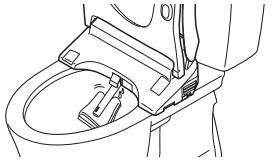


やわらかい布

トイレット
ペーパーなど
（傷つきの原因）

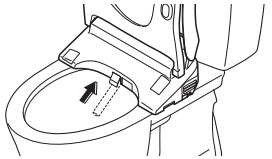
2 やわらかい布で
水ぶきする

・ノズルを無理に引っ張ったり、
押し込んだり、押さえつけた
りしない
（破損や故障の原因）



3 ノズルそうじ を押す

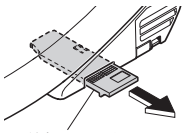
・ノズルが戻る



脱臭フィルター（目安：月に1回）

1 電源プラグを抜き、
脱臭フィルターを取りはずす

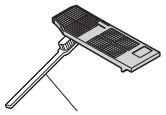
・つまみを持って、外側に
引き出す
・無理に引っ張らない
（破損や故障の原因）



脱臭フィルター

2 歯ブラシなどで掃除をする

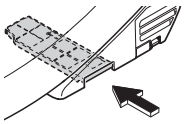
・水洗い時は、取り付け前に水気を取る
・汚れ、目詰まりなどがひどい場合は、
交換をおすすめします。
（購入はP.79）



歯ブラシなど

3 脱臭フィルターを取り付け、
電源プラグを差し込む

・「運転」ランプが点灯する



「カチッ」と音がするまで
確実に押し込む



お手入れ　給水フィルター付 水抜栓

給水フィルター付 **水抜栓**（目安：半年に1回）
＜水勢が弱くなったと思ったとき＞

1 止水栓または元栓を閉める
（P.4、16）
・給水が止まる

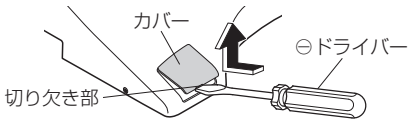
⚠注意
止水栓や元栓を開けたまま、給水フィルター付水抜栓を取りはずさない
（水が噴き出す原因）

2 リモコン裏面
⇒リモコンの取りはずしかた（P.65）
ノズルそうじ を押し、ノズルを伸出させたあと、もう一度 ノズルそうじ を押してノズルを戻す
（給水管の圧抜き）

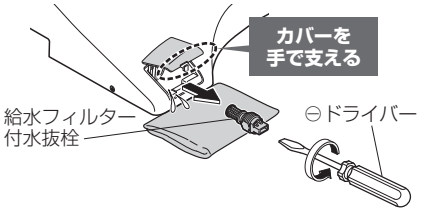
3 電源プラグを抜く

4 便座・便ふたを開ける

5 カバーを開けて、給水フィルター付水抜栓を取りはずす
①カバーの切り欠き部に⊖ドライバーを差し込んで開ける

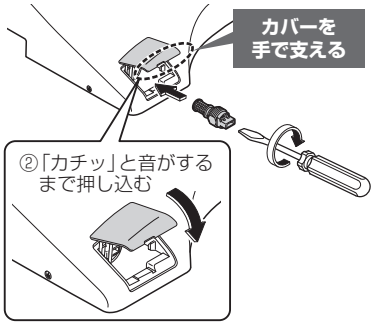


②給水フィルター付水抜栓を⊖ドライバーでゆるめて、引っ張る



6 歯ブラシなどで掃除をする
・給水フィルター付水抜栓取付穴のゴミも取り除く
・汚れ、目詰まりなどがひどい場合は、交換をおすすめします。（購入はP.79）

7 給水フィルター付水抜栓を取り付け、カバーを閉める
①給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締める



8 電源プラグを差し込む
・「運転」ランプが点灯する

9 止水栓または元栓を開ける
（P.33）



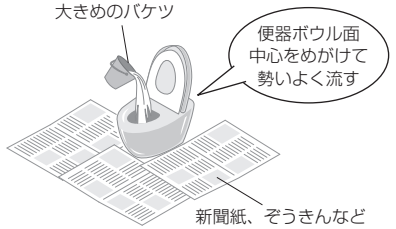
こんなときは

断水で水が流せないとき

お使いの便器の取扱説明書をあわせてご確認ください。

1 バケツで水を流す

2 流したあと、水位が低くなったら水をつぎ足す
（水位が上がらなくなるまで）
・においを防ぐため



お願い
・断水のときは、「オート便器洗浄」（TCF8CKM42型・TCF8CKM31型・TCF8CKM21型・TCF8CKM11型・TCF8CKM01型 以外）を「切」にしてください。（P.49）
・断水が復帰したら、使用前に必ずお風呂やキッチンなど（本製品以外）で水を出して、給水管内の空気を抜いてください。（本製品に空気や異物が入り込むことによる故障の原因）
・その後、必ず大洗浄してください。（排水管に汚物が停滞する可能性があるため）

リモコンで操作できないとき

■リモコンの電池切れ予告マーク「▭」が点滅しているときは、乾電池を交換してください。



■乾電池の交換のしかた

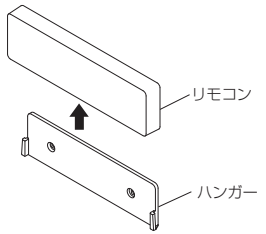
1 電源プラグを抜く
・「運転」ランプが消灯する

2 リモコンをハンガーから取りはずす

3 電池カバーを開け、単4乾電池（2本）を交換する（P.32）
・電池切れ予告マークが消灯する

4 リモコンをハンガーに取り付ける

5 電源プラグを差し込む
・「運転」ランプが点灯する



お願い
・乾電池を交換すると、節電機能など「入」「切」の設定が解除される場合があります。もう一度設定してください。

■電池について
・電池は、アルカリ乾電池をご使用ください。
・電池の液漏れや破裂などを防ぐために、「安全上のご注意」を必ずお守りください。（P.5、7）

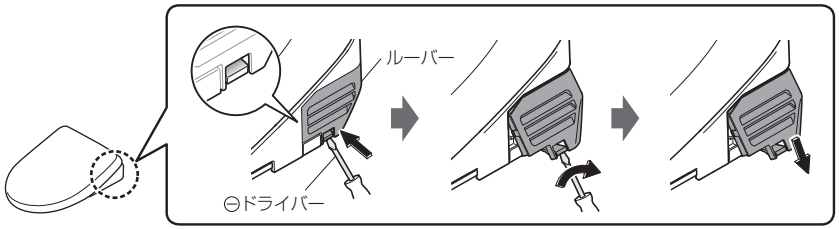
こんなときは

脱臭が弱くなったとき

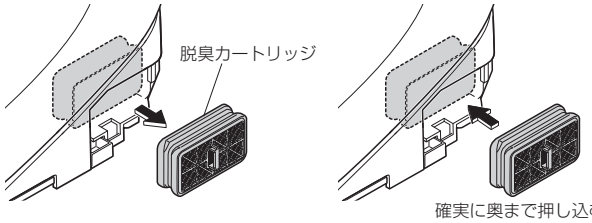
脱臭フィルターを掃除してください。(P.63)
それでもにおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。(購入はP.79)

1 電源プラグを抜き、ウォシュレット本体を取りはずす (P.61)

2 ウォシュレット本体右側面のルーバーを取りはずす

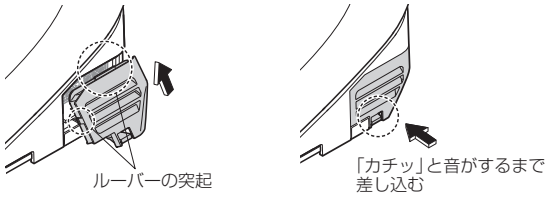


3 脱臭カートリッジを取りはずし、新しい脱臭カートリッジを取り付ける



(ご注意)
・脱臭カートリッジの黒粉が手に付いたときは、すぐに手を洗ってください。(炎症を起こすおそれ)

4 ルーバーを取り付ける



5 ウォシュレット本体を取り付けて、電源プラグを差し込む (P.61)
・「運転」ランプが点灯する

凍結予防をするとき

外気温が0℃以下になるときは、凍結予防を行ってください。

(お願い)
・外気温が0℃以下になるときは、節電しないでください。(製品が破損するおそれ)
・周囲の温度が0℃以下にならないよう、トイレ内を暖めるか、凍結予防を行ってください。
・作業前に、「オート便器洗浄」(TCF8CKM42型・TCF8CKM31型・TCF8CKM21型・TCF8CKM11型・TCF8CKM01型 以外) (P.49)、「オートふた開閉」(TCF8CKM21型・TCF8CKM21A型・TCF8CKM11型・TCF8CKM11A型・TCF8CKM01型・TCF8CKM01A型 以外) (P.52) の設定を「切」にしてください。

凍結予防のしかた

1 止水栓または元栓を閉める
(P.4、16)
・給水が止まる

⚠注意
止水栓や元栓を開けたまま、給水フィルター付水抜栓を取りはずさない
(水が噴き出す原因)

●水抜栓がある場合
・水抜栓を操作して給水を止める

(お願い)
・止水栓は開けたままにしておいてください。
(製品内部の水が抜けずに凍結破損するおそれ)

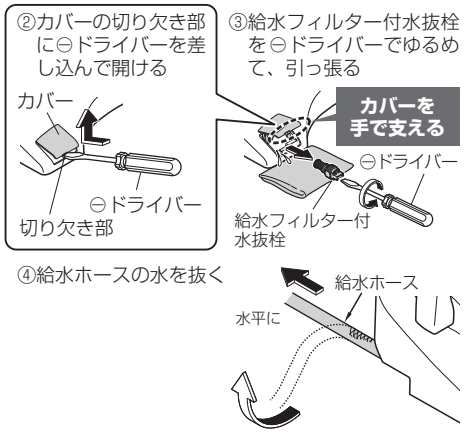
2 ロータンクレバーを大洗浄側に回してロータンクの水を抜く
・水が流れなくなるまでレバーを回す



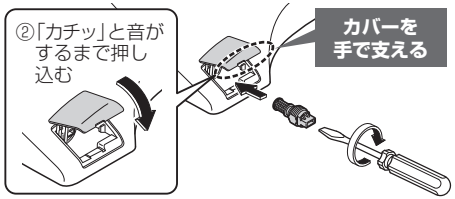
3 (リモコン裏面)
⇒リモコンの取りはずしかた (P.65)
[ノズルそうじ] を押し、ノズルを伸出させたあと、もう一度 [ノズルそうじ] を押してノズルを戻す
(給水管の圧抜き)

4 電源プラグを抜く

5 配管の水を抜く
①便座・便ふたを開ける



6 給水フィルター付水抜栓を取り付け、カバーを閉める
①給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締める



7 電源プラグを差し込む
・「運転」ランプが点灯する

8 便座温度を「高」にする (P.40)
・保温のため、作業後は便座・便ふたを閉めておく

■再度ウォシュレットをお使いになるときは
・再通水が必要です。(P.68)

必要なとき

こんなときは　長期間使わないとき

別荘などのトイレを長期間使わないときは、水抜きをしてください。
（製品内の水が腐敗して皮膚の炎症などをおこす原因）

お願い ・凍結のおそれがあるときは、凍結予防を行ってください。(P.67)（製品が破損するおそれ）

水抜きのしかた

1. ロータンクの水を抜く
（P.67 手順 ❶ ❷）

2. リモコン裏面
⇒リモコンの取りはずしかた（P.65）
ノズルそうじ を押し、ノズルを伸出させたあと、もう一度 ノズルそうじ を押してノズルを戻す
（給水管の圧抜き）

3. 電源プラグを抜く

4. 配管の水を抜く
（P.67手順 ❺ ❻）

■凍結のおそれがあるときは
・便器のたまり水（封水）に不凍液を入れるなどして凍結しないようにしてください。(不凍液はそのまま流さず、使用前に回収し、廃棄処分してください。)

■再度ウォシュレットをお使いになるときは
・再通水が必要です。(下記)

再通水のしかた

1. 止水栓または元栓を開ける、または、水抜栓を操作して、給水する
・配管やウォシュレット本体から水漏れしていないことを確認する

2. 電源プラグを抜いているときは
電源プラグをコンセントに差し込む
・「運転」ランプが点灯する

3. ノズルから水を出す
①便座の左側を押したまま、
②リモコンの「おしり」ボタンを押して、ノズルから水を出す
・水は紙コップなどで受けてください。
③リモコンの「止」ボタンを押す

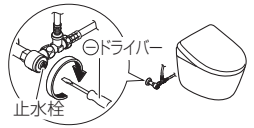
■残水が凍結して水が出ないとき
・トイレ内を暖め、お湯に浸した布で給水ホースと止水栓を温める



故障かな？と思ったら

まず、P.69～75の処置方法をお試しください。
それでも直らないときは、お求めの取付店･販売店またはTOTO メンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。

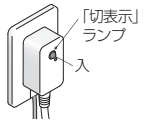
⚠ 注意
水漏れが起きたら、止水栓を閉める



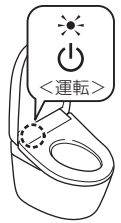
まず、ご確認ください

運転ランプが点灯していますか？

■電源プラグの切表示ランプが点灯していませんか？
→「入」ボタンを押す
（ランプ消灯）



■「運転入/切」の設定が「切」になっていませんか？
→リモコンで「入」に設定してください。(P.31　手順6.❹)



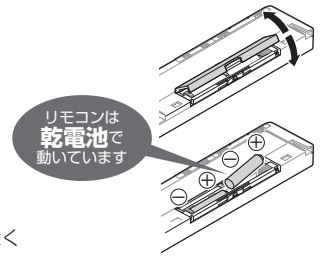
■配電盤のブレーカーが入っていますか？
→停電したり、ブレーカーが「切」になっていないか確認する

節電ランプが点灯していませんか？

■点灯中は節電中（P.42～45）のため、便座の温度を下げたり便座ヒーターを切ったりしています。

リモコンで動きますか？

■リモコンの「▭」が点滅していませんか？
→乾電池を交換する（P.32、65）



■リモコン信号送信部やリモコン信号受信部がふさがれていませんか？
→障害物やゴミ・水滴などを取り除く



必要なとき

故障かな？と思ったら

	こんなとき	ご確認ください	参照ページ
おしり・ビデ洗浄・ノズル	ノズル（洗浄水）が出ない	●冬場など気温が低いときは、お湯を出す準備のためリモコンのボタンを押してからノズルが出てくるまで時間がかかる場合があります。	–
		●約2時間以上連続して座っていませんか？（安全のため、操作できなくなります。） →一度便座を立ち、再度お使いください。	–
		●他で水を使用していたり、断水などにより給水圧が大きく減少すると安全のため機能が停止することがあります。 →電源プラグを抜き、約10秒後に再度差し込んでください。 同じ現象を繰り返すとき→故障の可能性があります。 TOTOメンテナンス（株）修理受付センターへ連絡してください。	76
		●便座に浅く座ると、着座スイッチが入らない場合があります。 →便座に深く腰かけてお使いください。	8
		●便座・便ふたカバー、幼児用便座などを使っていませんか？ →カバーは、はずしてください。 幼児用便座や、やわらか補高便座は、使うたびにはずしてください。 	9
		●「ノズルきれい」ボタンを押していませんか？※1 ・「ノズルきれい」ボタンを押したときは、ノズル付近からきれい除菌水が出て、ノズルを洗浄します。 →ノズルを出してお手入れしたいときは「ノズルそうじ」をしてください。	63
	ノズルは出るが洗浄水が出ない/洗浄水の勢いが弱い	●断水していませんか？ →「止」ボタンを押し、断水が終わるのを待ってください。	–
		●止水栓が閉まっていませんか？ →止水栓を全開にしてください。	33
		●給水フィルター付水抜栓にゴミが詰まっていませんか？ →フィルターを掃除してください。	64
		●水勢の設定が弱くなっていませんか？	36
	洗浄水が冷たい	●温水温度の設定が「切」または低くなっていませんか？ ●給水温度やトイレ室温が低い場合、吐水はじめの温水温度が低いことがあります。	40,41 –
	途中で止まる	●おしり・ビデ洗浄は約5分間連続使用すると自動で止まります。 ●着座スイッチが検知しにくくなっていませんか？ →便座に深く腰かける。途中で腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、着座スイッチが検知しにくくなり途中で止まることがあります。	– 8
	ノズルから勝手に水が出る	●便座に座ると、お湯を出す準備のために数秒間水が出ます。 ●きれいサインがサイクル点灯※3もしくはノズルきれいランプが点滅※4していませんか？※1 ・「ノズルきれい」がはたらき、ノズルを洗浄しています。	– 35
温風乾燥※2	温風乾燥の温度が低い	●乾燥温度の設定が低くなっていませんか？	40
	途中で止まる	●約10分間連続使用すると自動で止まります。 ●着座スイッチが検知しにくくなっていませんか？ →便座に深く腰掛ける。途中で腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、着座スイッチが検知しにくくなり途中で止まることがあります。	– 8

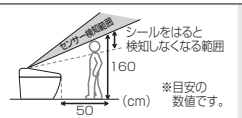
※1　TCF8CKM01型・TCF8CKM01A型 以外
※2　TCF8CKM31型・TCF8CKM31A型・TCF8CKM11型・TCF8CKM11A型・TCF8CKM01型・TCF8CKM01A型 以外
※3　TCF8CKM31型・TCF8CKM31A型・TCF8CKM21型・TCF8CKM21A型・TCF8CKM11型・TCF8CKM11A型・TCF8CKM01型・TCF8CKM01A型 以外
※4　TCF8CKM42型・TCF8CKM42A型・TCF8CKM01型・TCF8CKM01A型 以外

	こんなとき	ご確認ください	参照ページ
便器洗浄※5	オート便器洗浄の設定ができない	●オート便器洗浄機能がない（リモコン上側に「流す」ボタンが付いていない）機種では、オート洗浄ボタンは使用できません。ボタンを押すと、ランプが点灯し電子音が鳴ります。 便器の種類によっては、便器洗浄ユニットを後付けすることでオート便器洗浄機能付に変更することができます。（有料） 詳しくは、お求めの販売店またはTOTO（株）お客様相談室へご相談ください。	裏表紙
便器洗浄※6	便器洗浄しない	●止水栓は全開になっていますか？	33
		●断水していませんか？ →バケツで水を流してください。	65
	ボタンを押しても便器洗浄しない	●連続してボタンを押していませんか？ （流すボタンを押した後、約10～20秒間は操作を受け付けません。）	–
	自動で便器洗浄しない/タイミングが遅い（オート便器洗浄）	●「オート便器洗浄」が「切」になっていませんか？→「入」にしてください。 ●「入」の場合でも、次のときは、「オート便器洗浄」を行いません。 ・便器洗浄後の約60秒間→約60秒経過後、リモコンで便器洗浄してください。 ・便座に座る時間や便器の前に立つ時間※8が約6秒未満のとき →リモコンで便器洗浄してください。 ・立って使用したあと、便器の正面に立っているとき※8 →便器から離れ、約3秒待ってください。 ・人体検知センサーに水滴や汚れが付いているとき※8 →汚れを取り除いてください。 ●便座に浅く座ると、着座スイッチが入らない場合があります。 →便座に深く腰かけてお使いください。	49 38 38 – 11 8
		●「オート便器洗浄」のタイミングは、変更できます。 （「標準」→「短い」または「長い」）	49
	勝手に便器洗浄する	●「オート便器洗浄」が「入」になっていませんか？ →「切」に変更することもできます。 ●着座スイッチや人体検知センサー※8が検知しにくくなっていませんか？ →便座に深く腰掛ける。途中で腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、着座スイッチが検知しにくくなり使用中に便器洗浄することがあります。 →人体検知センサーの汚れを取り除いてください。※8	49 8 11
便座・便ふた（オートふた開閉）※7	自動で便ふたが開かない	●「オートふた開閉」が「切」になっていませんか？ →「入」にしてください。 ●人体検知センサーが検知しにくくなっていませんか？ →人体検知センサーの汚れを取り除いてください。 ●「入」の場合でも、便座・便ふたを閉じてから約15秒間オートふた開閉を行いません。 ・便ふたをリモコンや手で閉じたとき （使い勝手を考慮して、便ふたが閉じてから次に開くまでの時間を設けています。） →いったんトイレの外に出て、約15秒以上たってから便器に近づくか、リモコンで開閉してください。 ●夏場など室温が約30℃以上のときは、人体検知センサーが検知しにくいことがあります。 →リモコンで開閉してください。	52 11 38 38
		●「ふたが開くまでの時間」を「中間」・「長い」に設定していませんか？	53
		●電源プラグを差し込んでから約10～60秒間は、自動で開きません。 →リモコンで開閉してください。	38
		●便座・便ふたカバーを取り付けていませんか？ →カバーは、はずしてください。	9

※5　TCF8CKM42A型・TCF8CKM31A型・TCF8CKM21A型・TCF8CKM11A型・TCF8CKM01A型 以外
※6　TCF8CKM42型・TCF8CKM31型・TCF8CKM21型・TCF8CKM11型・TCF8CKM01型 以外
※7　TCF8CKM21型・TCF8CKM21A型・TCF8CKM11型・TCF8CKM11A型・TCF8CKM01型・TCF8CKM01A型 以外
※8　TCF8CKM21A型・TCF8CKM11A型・TCF8CKM01A型 以外

必要なとき

故障かな？と思ったら

	こんなとき	ご確認ください	参照ページ
便座・便ふた（オートふた開閉）※1	自動で便ふたが閉まらない	●「オートふた開閉」が「切」になっていませんか？→「入」にしてください。 ●人体検知センサーが検知している場合は自動で閉まりません。 →人がいなくなってから約90秒後に便ふたが閉まります。 ●「オートふた開閉」が「入」の場合でも自動で閉まらないときは、人体検知センサーが誤検知している可能性があります。 →前方に鏡やガラスなどの反射物がある場合は、反射物を移動させるかカーテンなどで反射物を覆ってください。	52 34,35 8
	便ふたが勝手に開く	●太陽光が直接人体検知センサーに当たっていませんか？ →誤検知することがあるため、太陽光が直接当たらないようにしてください。 ●人体検知センサーの検知範囲に、暖房器具を置いていませんか？ →人体検知センサーの検知範囲内に置かないでください。 ●トイレに小便器や洗面台が併設されていませんか？ →小便器などを使用の際に人体検知センサーが検知して便ふたが開閉することがあります。	8,9
		●トイレのドアが開いていると、トイレの前を通る人を検知することがあります。 →人体検知センサーの検知範囲を調整するシールを別売品で準備しています。 	79
		●照明の位置や種類によって、人体検知センサーが照明を検知することがあります。 →人体検知センサーの検知範囲を調整するシールを別売品で準備しています。	79
	便ふたが勝手に閉まる	●「オートふた開閉」が「入」になっていませんか？→「切」に変更することもできます。 ●「ふたが閉まるまでの時間」を「短い」に設定していませんか？ ●便座に浅く座ると、着座スイッチが入らない場合があります。 →便座に深く腰かけてお使いください。	52 52 8
	便ふたと便座が同時に開く	●「開きかた」の設定が「便座・便ふた」になっていませんか？	53
	開くとき途中で止まる（閉まる）	●電源プラグを差し込んで最初に開くときに障害物があたると、次から途中で止まる（閉まる）ことがあります。 →障害物がない状態で電源プラグを抜き、約５秒後に差し込みなおし、リモコンの「便ふた開閉」ボタンを押してください。	31,38
	開くタイミングが変わった	●夏場など室温が約30℃を超えると、人体検知センサーが検知しにくいことがあります。	8
	リモコンで開閉できない	●自動では開くとき→「リモコンで動きますか？」を確認してください。 ●自動でも開かないとき ・便ふたが正しく取り付いていない可能性があります。 →正しく取り付けてください。 ●インバータ照明下では誤検知する可能性があります。	69 62 –
便座・便ふた	便座が冷たい	●便座の温度設定が「切」、または低くなっていませんか？	40,41
		●節電中になっていませんか？ ・ウォシュレット本体表示部の「節電」ランプが点灯、「運転」ランプが消灯している場合は、節電がはたらいています。便座に座ると一時的に便座ヒーターが入り、約15分で温かくなります。 →節電が「入」になっている場合は、「切」に変更することもできます。	42,43 44,45

※1　TCF8CKM21型・TCF8CKM21A型・TCF8CKM11型・TCF8CKM11A型・TCF8CKM01型・TCF8CKM01A型 以外

	こんなとき	ご確認ください	参照ページ
便座・便ふた	便座が冷たい	●便座に長時間座っていませんか？ ・座ってから約20分以上たつと温度が下がり、約1時間以上たつと便座ヒーターが「切」になります。 →一度便座を立ち、再度お使いください。	–
		●便座・便ふたカバーを取り付けていませんか？ →カバーは、はずしてください。	9
	勝手に便座・便ふたが閉まって便器洗浄する※2	●「便ふた閉止後洗浄モード」が「入」になっていませんか？	50
便ふた閉止後洗浄モード※2	便ふた閉止後洗浄モードが作動しない	●「便ふた閉止後洗浄モード」が「切」になっていませんか？ →「入」にしてください。	50
		「便ふた閉止後洗浄モード」が「入」の場合	
		●「オート便器洗浄」「オートふた開閉」の設定を確認してください。 ●「オート便器洗浄」が「入」の場合でも、次のときは「便ふた閉止後洗浄モード」を行いません。 ・便器洗浄後の約60秒間→約60秒経過後、リモコンで便器洗浄してください。 ・便座に座る時間や便器の前に立つ時間が約6秒未満のとき →リモコンで便器洗浄してください。 ・立って使用した後、便器の正面に立っているとき →便器から離れ、約10秒待ってください。	50 38 38 –
	便ふたが閉まるまでの時間が早いまたは遅い	●「水が流れるまでの時間」を変更することで、便ふたが閉まるまでの時間を変更することができます。 （短い/標準/長い）	49
便ふた連動洗浄モード※3	便ふた連動洗浄モードが作動しない	●「便ふた連動洗浄モード」が「切」になっていませんか？ →「入」にしてください。 ●「オート便器洗浄」が「入」の場合でも、次のときは「便ふた連動洗浄モード」を行いません。 ・便器洗浄後の約90秒間 →約90秒経過後、リモコンで便器洗浄してください。	51 38
	勝手に便器洗浄する	●「便ふた連動洗浄モード」が「入」の場合、手で便ふたを閉めなかったときは、流し忘れ防止のため便座から立ち上がって、約30秒後に自動で便器洗浄します。（「オート便器洗浄」が「入」の場合）	51
節電	節電ランプが点灯しない	●電源プラグを抜いたり、停電しませんでしたか？ ・節電機能を「入」にしていても、電源を入れるとウォシュレット本体表示部の「節電」ランプが消灯することがあります。 （設定は維持しており、約24時間以内に点灯します。）	–
	タイマー節電が作動しない	●リモコンの乾電池を交換しませんでしたか？ ・交換すると、「タイマー節電」が解除される場合があります。 →タイマー節電を開始したい時間に、もう一度設定してください。	45
	スーパーおまかせ、おまかせ節電が作動しない	●使用状況を数日学習して節電するので、使用頻度によってはあまり節電しないことがあります。 →節電の種類を確認してください。	42

※2　TCF8CKM42型・TCF8CKM31型・TCF8CKM21型・TCF8CKM21A型・TCF8CKM11型・TCF8CKM11A型・TCF8CKM01型・TCF8CKM01A型 以外

※3　TCF8CKM42型・TCF8CKM42A型・TCF8CKM31型・TCF8CKM31A型・TCF8CKM21型・TCF8CKM11型・TCF8CKM01型 以外

故障かな？と思ったら

	こんなとき	ご確認ください	参照ページ
脱臭	脱臭がきかない	●「脱臭」が「切」になっていませんか？→「入」にしてください。 ●便座に座っても、作動音が聞こえないとき→便座に深く腰かけてお使いください。 便座に座ると、作動音が聞こえるとき→脱臭フィルターを掃除してください。 それでもにおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。	55 – 63 66
	異臭がする	●市販の芳香剤や消臭剤などを使っていませんか？ ・ウォシュレットの脱臭効果が低下したり、異臭がすることがあります。 →芳香剤や消臭剤を取ってください。 それでもにおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。	66
	オートパワー脱臭が作動しない	●「オートパワー脱臭」が「切」になっていませんか？ →「入」にしてください。 ●便座から立ちあがって約10秒後に作動します。	55 –
便器きれい・プレミスト	プレミストアフターミストが出ない※1	●「便器きれい」が「切」になっていませんか？ →「入」にしてください。 ●便座が開いているときは出ません。 ・「オートふた開閉」の「開きかた」の設定が「便座・便ふた」になっていませんか？ →「便ふた」に変更することができます。	54 53
	プレミストが出ない※2	●「プレミスト」が「切」になっていませんか？ →「入」にしてください。 ●便座が開いているときは出ません。※3 ・「オートふた開閉」の「開きかた」の設定が「便座・便ふた」になっていませんか？ →「便ふた」に変更することができます。 ●便座から立ち上がって、約90秒間はプレミストしません。	54 53 –
	プレミストが勝手に出る※1	●洗浄機能（おしり・ビデなど）を使用しない時間が約8時間になると、「便器きれい」がはたらき便器内にミストをかけます。	–
ライト	便器内LED※1 きれいサイン※1 ノズルきれいランプ※4 が点灯しない	●「便器内LED」「きれいサイン」「ノズルきれい」の設定が「切」になっていませんか？ →「入」にしてください。	54,56
その他	配管接続部から水漏れする	●接続部のナットがゆるんでいたら、モンキーレンチなどできつく締めてください。 →それでも止まらないときは、止水栓を閉め、修理を依頼してください。	76
	ウォシュレット本体がガタつく	●便座クッションと便器の間に着座スイッチを作動させるためのすき間を設けています。便座に座ると便座が少し下がり、着座スイッチが入ります。 ●ウォシュレット本体を固定しているボルトがゆるんでいませんか？ →ウォシュレット本体を取りはずしたあと、ベースプレートのボルトをしっかり固定してください。	– 61

※1　TCF8CKM31型・TCF8CKM31A型・TCF8CKM21型・TCF8CKM21A型・TCF8CKM11型・TCF8CKM11A型・TCF8CKM01型・TCF8CKM01A型 以外
※2　TCF8CKM42型・TCF8CKM42A型 以外
※3　TCF8CKM21型・TCF8CKM21A型・TCF8CKM11型・TCF8CKM11A型・TCF8CKM01型・TCF8CKM01A型 以外
※4　TCF8CKM42型・TCF8CKM42A型・TCF8CKM01型・TCF8CKM01A型 以外
※5　TCF8CKM01型・TCF8CKM01A型 以外

	こんなとき	ご確認ください	参照ページ
その他	ウォシュレット本体から音がする	便座に座ったとき	
		●「便器きれい」※1「プレミスト」※2が「入」のときは、便器内に汚れを付きにくくするためプレミストがはたらき、ミストをかける音がします。 →「切」に変更することもできます。 ●「プレミスト」※2が「入」のときは、プレミスト準備のための作動音や、便器内にミストをかける音がします。 →「切」に変更することもできます。	54
		使用後、便器から離れるとき	
		●「オートパワー脱臭」が「入」のときは、便座から立ち上がって約60秒間、においを吸い込む力をアップするための音がします。 →「切」に変更することもできます。 ●「ノズルきれい」※5が「入」のときは、洗浄機能（おしり・ビデなど）を使用した場合に、ノズルを出してきれい除菌水で洗浄する音がします。 →「切」に変更することもできます。 ●「便器きれい」※1が「入」のときは、便座に座って使用した場合に、便器内にきれい除菌水のミストをかける音がします。 →「切」に変更することもできます。 ●「ノズルきれい」※5などがはたらいたあとに、ノズルを出して製品内部の残水を抜くための作動音がします。 ●製品の換気のためにファンが作動する音がします。（約30分間）	55 54 54 – –
		使用していないとき（夜間など）	
		●「ノズルきれい」※5または「便器きれい」※1が「入」のときは、約8時間洗浄機能（おしり・ビデなど）を使用しない場合に、次のような音がします。 「ノズルきれい」※5：きれい除菌水でノズルを洗浄する音 ：動作のあとにノズルを出して製品内部の残水を抜く音 「便器きれい」※1：便器内にきれい除菌水のミストをかける音や作動音 →「切」に変更することもできます。 ●凍結による破損を予防するために、ノズルを出して製品内部の残水を抜く作動音がする場合があります。	54 –
	便座に座ると便器内に風を感じる	●便器に汚れを付きにくくするため、便座に座ると便器内にプレミストをかけます。ミストが出るときに風を感じることがあります。 →「切」に変更することもできます。	54

必要なとき

アフターサービス

修理を依頼する前に、「故障かな？と思ったら」（P.69 ～ 75）をご確認ください。

保証書

●必ず「取付店・販売店、お買い上げ日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
●保証期間は、お買い上げ日から１年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

●ウォシュレットの補修用性能部品（※１）の最低保有期間は、製品の生産終了後 10 年です。
※１ 機能維持に不可欠な部品で使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性が大きいもの

補修用性能部品の保有期間が経過いたしますと修理できない場合があります。保有期間内においても仕様・形状・材質などが異なる部品での提供となる場合がありますので、ご了承願います。また、補修用性能部品の価格は予告なく変更する場合があります。

■部品交換について

●長年ご使用の場合は、安全・安心の観点から、故障部品以外の電子・電気部品についても同時交換（有料）をおすすめいたします。
●無料修理により取りはずされた部品・製品は TOTO（株）の所有となります。

詳細情報を見る

補修用性能部品の最低保有期間
https://jp.toto.com/support/repair/saiteihoyuukikan/
※通信料がかかります。
※ご利用環境によって閲覧できない場合があります。

修理を依頼されるとき

■保証期間中の修理依頼

●もう一度説明書をよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めの取付店・販売店または TOTO メンテナンス（株）修理受付センターに修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。
●修理を依頼されるときは必ず保証書をご提示ください。

■保証期間経過後の修理依頼

●お求めの取付店・販売店または TOTO メンテナンス（株）修理受付センターにまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。

■延長保証制度をご利用のとき

●延長保証書の保証期間をご確認ください。修理を依頼される際に、延長保証制度利用の旨をお伝えください。

連絡していただきたい内容
●ご住所、ご氏名、電話番号
●製品名、品番（TCF･･･）→ 便ふたの裏をご覧ください。
●お買い上げ日 → 保証書をご覧ください。
●訪問ご希望日

お客様の個人情報のお取り扱い

お客様からお預りした個人情報は関連法令および社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取扱いします。詳しくは TOTO ホームページをご覧ください。

延長保証制度（有料）について

延長保証料金やお申込み方法などの詳細は、同梱のご案内チラシまたは TOTO ホームページをご覧ください。

●一般家庭以外（事務所・店舗・病院など不特定多数の方が使用される場所）でのご使用の場合は、保証対象外のためお申込みできません。

TOTO ホームページ　https://jp.toto.com

延長保証制度に関するお問い合わせは、
TOTO（株）延長保証事務局 へお願いします。

TEL 0120-100514
受付時間：平日9：00～17：00
（土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く）

定期点検のおすすめ

●逆流防止装置は必ず６年ごとに定期点検を行ってください。（水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。）機能部品は、お買い上げ日より３年以上たったものは定期点検をおすすめします。なお、点検は TOTO メンテナンス（株）修理受付センターにご依頼ください。

定期点検を行った日付を記入しておきましょう！

	日付
お買い上げ日	
1 回目点検日	
2 回目点検日	
3 回目点検日	

お問い合わせ先　安心・信頼の TOTO メンテナンス（株）修理受付センターへ
ホームページ　https://www.tom-net.jp
TEL 0120-1010-05　FAX 0120-1010-02
受　　付：年中無休　受付時間：8：00 ～ 18：00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）営業時間：9：00 ～ 17：00

修理料金について【TOTO メンテナンス（株）修理受付センターにご依頼の場合】
修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理をさせていただきます。
ただし、補修用性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。
標準修理料金は　技術料 ＋ 部品代 ＋ 訪問料　で構成されています。
※標準修理料金以外で発生した費用につきましては、ご請求させていただく場合があります。

重大事故防止のお願い

重大事故防止のためのお願い

温水洗浄便座は電気製品です

**ご自宅の温水洗浄便座、
何年お使いですか?
故障していませんか?**



長年のご使用や故障したままのご使用は、
電子・電気部品が劣化して発煙・発火などの恐れがあります。

温水洗浄便座を安全に使う3つのポイント

① 定期的な点検をおすすめします。まずは自分で安全チェックを。
安心してご使用いただくため、定期的な点検（有料）をおすすめします。

② リコール製品や故障した製品は使わないでください。
発煙・発火などの原因になります。すぐに電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止してください。

③ 長期間お使いの製品は点検と買い替えをご検討ください。
長期間（10年以上）ご使用の温水洗浄便座は買い替えをご検討ください。

温水洗浄便座 セルフ安全チェックポイント

□ トイレが焦げ臭いなどいつもと違うにおいがする。
□ 便座がときどき冷たい（節電中は除く）。
□ 便座が異常に熱いときがある。
□ お湯や温風が異常に熱い、または冷たいときがある。
□ 便座のゴム足が外れている、ガタツキがある。
□ 便座コードの発熱やねじれ、キズ、挟み込みがある。
□ 便座にひびや割れがある。
□ 操作部のシールがめくれたり、ひび割れたりしている。
□ 電源プラグやコードの発熱や焦げ、変色がある。
□ 製品や便器を伝って水漏れしている。
□ 使うときだけ少量の水がたれて水漏れしている。

上記症状は、発煙・発火などの原因になります。すぐに電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止し、販売店、工事店またはメーカーへご連絡ください。

発行元：一般社団法人 日本レストルーム工業会
https://www.sanitary-net.com/
トイレナビ　検索
詳細はこちらをご覧ください

経済産業省
一般社団法人 リビングアメニティ協会

必要なとき

仕様

項目			TCF8CKM42型 TCF8CKM42A型	TCF8CKM31型 TCF8CKM31A型	TCF8CKM21型 TCF8CKM21A型	TCF8CKM11型 TCF8CKM11A型	TCF8CKM01型 TCF8CKM01A型
定格電源			交流100 V　50／60 Hz				
定格消費電力			1268 W				
区分 ※1			瞬間式				
年間消費電力量 ※2			84 kWh／年 （108 kWh／年）		85 kWh／年 （109 kWh／年）		104 kWh／年 （137 kWh／年）
電源コード長さ			1.0 m（漏電保護プラグ付）				
洗浄装置	吐水量※3	おしり洗浄	約0.27～0.43 L／min				
		ビデ洗浄	約0.29～0.43 L／min				
	吐水温度		温度調節範囲：切、約35～40 ℃				
	ヒーター容量		1200 W				
	安全装置		温度ヒューズ				
	逆流防止装置		バキュームブレーカー、逆止弁				
暖房便座	表面温度		温度調節範囲：切、約28～36 ℃ （おまかせ節電時：約26 ℃、スーパーおまかせ節電時：切）				
	ヒーター容量		50 W				
	安全装置		温度ヒューズ				
脱臭装置	方式		O_3脱臭				
	風量		標準モード：約0.09 m^3／min、パワーモード：約0.16 m^3／min				
	消費電力		標準モード：約1.6 W、パワーモード：約4.0 W				
温風乾燥装置	温風温度 ※4		温度調節範囲： 約35～60 ℃	–	温度調節範囲： 約35～60 ℃	–	–
	風量		約0.25 m^3／min		約0.25 m^3／min		
	ヒーター容量		241 W		241 W		
	安全装置		温度ヒューズ		温度ヒューズ		
給水圧力			最低必要水圧：0.05 MPa（流動時）、最高水圧：0.75 MPa（静止時）				
給水温度			0～35 ℃				
周囲使用温度			0～40 ℃				
製品寸法			幅382×奥行531×高さ137 mm				
製品質量			約5.2 kg	約4.9 kg	約4.8 kg	約4.7 kg	約4.6 kg

※1 省エネ法（2012年度基準）の区分
※2 省エネ法（2012年度基準）に基づいた測定値、（ ）内はタイマー節電機能を使用しない場合の年間消費電力量
※3 水圧0.2 MPaのとき（流動時）
※4 温風吹出口付近における当社測定点の温度
●この製品は、日本国内専用品です。

■抗 菌（※抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接接触しないと発揮されません。）

抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これはJIS Z 2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z 2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。
抗菌加工部位	暖房便座、便ふた、ノズル、リモコン（表面シート・ボタン）

抗菌剤の種類	無機系
抗菌性能持続性	（一社）日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
安全性	（一社）日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
禁止事項	酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。
取扱注意事項	抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。

交換部品/別売品

●仕様、品番などは、予告なく変更する場合があります。
希望小売価格などの詳細は、TOTO パーツショップをご確認ください。
https://tom-parts.jp.toto.com

交換部品

■給水フィルター付水抜栓（P.64）



品番	TCM9032

■脱臭フィルター（P.63）



ご購入には、便ふた裏に記載している色名が必要です。

品番	TCM13818

■便座クッション（P.11）



品番	TCM1792R

■脱臭カートリッジ（P.66）



品番	TCM11074

■便ふたクッション（P.11）



品番	TCM2092

別売品

■シール（人体検知センサーA用）
センサーの検知範囲を調整するシールです。

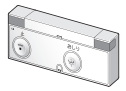
品番	TCA299

■クッション（取付説明書付）
便ふたが窓枠・壁などに当たる場合の、当たり音軽減に。



品番	TCA301

■らくらくリモコン
付属のリモコンとの併設が必要です。



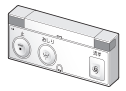
<TCF8CKM31型・TCF8CKM11型・TCF8CKM01型用>

品番	TCA340



<TCF8CKM42型・TCF8CKM21型用>

品番	TCA339



<TCF8CKM31A型・TCF8CKM11A型・TCF8CKM01A型用>
（オート便器洗浄機能付）

品番	TCA338



<TCF8CKM42A型・TCF8CKM21A型用>
（オート便器洗浄機能付）

品番	TCA337

TOTOメンテナンス（株）TOTOパーツセンター（裏表紙参照）でご購入の場合

■お届けについて
ご注文から2週間以内に宅配便でお届けします。
※ご注文が集中し、商品の品切れによりお届け日が遅れる場合があります。あらかじめご了承ください。またお届けが大幅に遅れる場合は、お届け予定日をご連絡いたします。

■お支払いについて
お届けした宅配業者に、商品代、送料、消費税相当額をお支払いください。
送料につきましては、別途TOTOパーツセンターへお問い合わせください。

■返品・交換について
交換部品の不良などによる返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。
送料はTOTOパーツセンターが負担し商品を送付させていただきます。
お客様のご都合による返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。なお送料はお客様負担となりますのでご了承ください。お客様の元で、汚れたり破損した商品や、一度ご使用になられた商品の返品、交換はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

製品の安全使用/ご愛用者登録

製品の長期使用に関する本体表示について

1 本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがある事を注意喚起するために、以下の内容の表示をウォシュレット本体に行っています。

- ●製造年（便ふたの裏面などに西暦４桁で表示しています。）
- ●注意表記（便ふたの裏面などに下記の表記を表示しています。）

> 【想定安全使用期間】10年（一般家庭用に設置された場合）
> 想定安全使用期間をこえてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

2 想定安全使用期間とは

一般家庭用に設置された温水洗浄便座において、標準的な使用条件の下で、適正な取り扱いで使用し、適正な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用できる期間として、想定される期間です。無料保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

※一般家庭用以外（事務所、病院等、不特定多数の方が使用される場所）に設置された場合は、使用条件により、想定安全使用期間よりも早い時期に劣化するおそれがあります。

3 標準的な使用条件

環境条件	電圧･周波数	AC100V 50/60Hz	機器の定格電圧 / 周波数による
	温度	20℃	JIS A4422 規格票による
	給水温度･給水圧	15℃　0.2MPa	JIS A4422 規格票による
負荷条件	定格負荷	製品仕様による標準設置状態	―
想定条件	４人家族（男性２人、女性２人）において、大便：１回/日・人、小便男性：４回/日・人、小便女性：４回/日・人の使用回数で、一回ごとの洗浄便座機能の使用時間をそれぞれ15秒間とする		JIS A4422 規格票による
取扱維持管理	取扱説明書に記載された通常の使用方法、お手入れ、点検・修理が行われている		

4 経年劣化とは

長期間にわたる使用や処置に伴い生じる劣化をいいます。

ご愛用者登録のお願い

末永くご愛用いただくためにお客様情報の登録をお願いいたします。

ご登録いただいたお客様情報は製品安全に関する大切なお知らせや、暮らしに役立つ情報の提供に使用させていただきます。
なお、お客様の個人情報は当社プライバシーポリシーに基づいて適切に管理、取り扱いさせていただきます。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。

登録のしかた

※複数台登録が可能です。



※表示位置は、機種により異なります。

スマートフォン・タブレット端末で登録される場合は、商品からアクセスし、画面の案内に従って登録してください。

※詳しくは、TOTO ホームページにアクセスし、お客様サポートの「製品のご登録」をご確認ください。
※通信料はお客様負担となります。

パソコンで登録される場合は、TOTO ホームページにアクセスし、お客様サポートの「製品のご登録」より画面の案内に従って登録してください。

TOTOホームページ
https://jp.toto.com

登録に関するお問い合わせは、
TOTO（株）ご愛用者登録相談室 へお願いします。
TEL 0120-55-1172
受付時間：平日9：00～17：00
（土･日・祝日･夏期休暇・年末年始を除く）

定期的な点検

製品の長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により、安全上支障が生じるおそれがあります。
経年劣化による重大事故（火災、感電、やけど、けが、水漏れなど）を防止し、製品をより長く、安全• 快適にお使いいただくために、お客さま自身による以下の点検を年1回以上実施いただきますようお願いします。
不具合があったときは、お求めの取付店･販売店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターへご連絡ください。

ウォシュレット本体

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？
- 水漏れがありませんか？
- 正常に作動していますか？

便ふた

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？
- 正常に作動していますか？

リモコン

- 乾電池が破裂・液漏れしていませんか?

脱臭排気口

脱臭フィルター
（目安：月1回）

- ほこりが付いている場合は、取り除いてください。(P.63)

電源プラグ
（目安：月1回）

- ほこりが付いている場合は、取り除いてください。(P.59)
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？

電源コード

- 傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりがありませんか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？

止水栓

- 水漏れがありませんか？
- 傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりがありませんか？

給水ホース

- 電源プラグに接触していませんか？
- 傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりがありませんか？
- 水漏れがありませんか？

便座

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？
- 正常に作動していますか？
- 便座クッションがはずれている場合は、ご購入ください。(P.79)

点検箇所	実施日（年・月・日）		
ウォシュレット本体	/ /	/ /	/ /
リモコン	/ /	/ /	/ /
電源プラグ	/ /	/ /	/ /
電源コード	/ /	/ /	/ /
止水栓	/ /	/ /	/ /

点検箇所	実施日（年・月・日）		
便ふた	/ /	/ /	/ /
脱臭排気口	/ /	/ /	/ /
脱臭フィルター	/ /	/ /	/ /
便座	/ /	/ /	/ /
給水ホース	/ /	/ /	/ /

MEMO

MEMO